

第37回田原市男女共同参画推進懇話会

日時：令和元年12月9日（月）

午後3時30分から

場所：田原市役所 政策会議室（南庁舎4階）

1 あいさつ

○会長あいさつ

2 報告事項

(1) 各委員の取組状況・意見

【資料1】

(2) 第12回男女共同参画フェスティバル開催報告

【資料2-1】【資料2-2】【資料2-3】【資料2-4】

(3) たはら男女共同参画ニュース「Walk Together」

【資料3】

3 議題

(1) 第13回男女共同参画フェスティバルについて

【資料4】

(2) 令和2年度男女共同参画推進施策について

【資料5】

4 その他

○東三にじの会自治体調査報告

○今後の予定

次回第38回懇話会：令和2年3月中旬（予定）

配布資料

【名簿・配席表】 ※当日配付

【資料1】各委員の取組状況・意見 ※当日配付

【資料2-1】第12回男女共同参画フェスティバル開催報告

【資料2-2】第12回男女共同参画フェスティバル来場者アンケート結果

【資料2-3】第12回男女共同参画フェスティバル出展者アンケート結果

【資料2-4】第12回男女共同参画フェスティバル懇話会委員意見等

【資料3】たはら男女共同参画ニュース「Walk Together」

【資料4】第13回男女共同参画フェスティバルについて（案）

【資料5】男女共同参画推進プランIIに基づく令和2年度実施予定事業

第7期田原市男女共同参画推進懇話会委員名簿

任期：平成31年4月1日～平成33年3月31日

【委員】

番号	役職等	氏名	所属団体・役職	備考
1	委員	木戸 寛	一般社団法人田原青年会議所	欠
2	委員	太田 としゑ	あかばねひらがなの会	欠
3	委員	福田 佳子	田原市地域コミュニティ連合会 理事（清田コミュニティ協議会長）	出
4	委員	中神 信明	J A 愛知厚生連あつみの郷 所長	欠
5	委員	岩瀬 貴仁	社会福祉法人田原市社会福祉協議会 主任	出
6	委員	森下 静子	女性会議ウィットW I T 代表	出
7	委員	千賀 幸二	渥美漁業協同組合 代表理事組合長	出
8	委員	鈴木 昌俊	田原市認定農業者連絡会 企画委員	欠
9	委員	川合 利法	愛知みなみ農業協同組合 人事課長	出
10	委員	上村 ひさ	渥美商工会女性部 部長	出
11	委員	北野谷充香子	田原市商工会女性部 監事	出
12	委員	河合 郁朋	渥美半島観光ビューロー 事務局長	欠
13	委員	内藤 喜久枝	田原市議会 議員	出
14	委員	中神 則子	田原市更生保護女性会 会計	出
15	委員	千賀 美幸	田原市農業委員会 委員	出
16	委員	高崎 佐智江	田原市教育委員会 委員	欠
17	委員	川口 昌宏	行政相談委員	出
18	委員	石川 恵史	田原市企画部長	出
19	委員	清水 直美	公募者 ヒッポファミリークラブ	出
20	委員	永田 みよ江	公募者 女性会議ウィットW I T	出

【オブザーバー】

氏名	所属団体・役職	備考
檜村 愛子	愛知大学文学部教授	出

【事務局】

氏名	所属・役職	備考
大羽 浩和	企画部企画課長	
河口 圭子	企画部企画課 課長補佐兼係長	
下形 めぐみ	企画部企画課 主事補	

第37回田原市男女共同参画推進懇話会 配席表

(敬称略)

愛知大学文学部教授
オブザーバー 榎村愛子

女性会議ウィットWIT
委員 森下静子

愛知みなみ農業協同組合
委員 川合 利法

田原市地域コミュニティ連合会
委員 福田佳子

田原市社会福祉協議会
委員 岩瀬 貴仁

渥美漁業協同組合
委員 千賀幸二

渥美商工会女性部
委員 上村ひさ

田原市商工会女性部
委員 北野谷充香子

田原市議会
委員 内藤喜久枝

田原市更生保護女性会
委員 中神則子

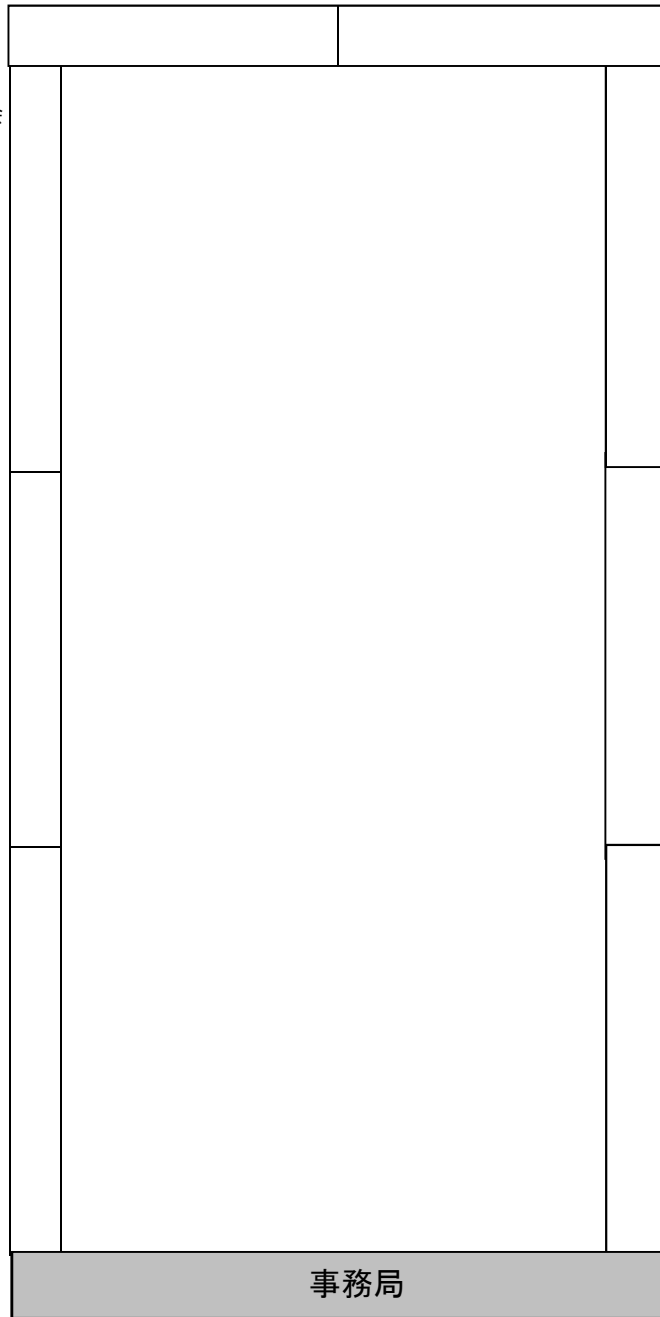
田原市農業委員会
委員 千賀美幸

行政相談委員
委員 川口 昌宏

公募委員
委員 永田みよ江

公募委員
委員 清水直美

田原市企画部
委員 石川恵史



事務局

大羽企画課長

河口係長

下形主事補

入り口

各委員の取組状況・意見

1	清田市民館 福田佳子 委員
<p>混合名簿についての取組みをしましたが、今後どのようになっていくか気になっています。</p>	

2	田原市更生保護女性会 中神則子 委員
<p>学校の名簿についての把握や働きかけは、本年度でいったん区切りをつけてよいと思います。確かに、田原市の男女混合名簿への意識は今一つですが、学校現場に外からの強い働きかけは難しいと考えます。数年後には、もっと受け入れられる状況が整うことでしょう。</p> <p>次年度は地域におけるジェンター平等の実態についての把握と、よい取組みをしている地域の紹介はいかがでしょうか。</p>	

3	ヒップファミリークラブ 清水直美 委員
<p>今回のテーマであった日常でのすりこみ。 気づかないうちにすりこまれていくもの。 ふと気づく違和感。皆さんで話せるといいです。 何か新しい学びになるのではないのでしょうか。 だもん de 劇団の感想もだせるといい。</p>	

4	あかばねひらがなの会 太田としゑ 委員
<p>○委員取組み 地域やら、新聞・TV 等の情報からは、連日、あの手この手の事件が発生しています。虐待、暴力、連れ去り等々。目を覆いたくなるような事件が相次いで発生している現状に憤りや息苦しさを感じたりする昨今です。 時々このようなことが話題になり、短時間ですが情報交換しています。</p> <p>○感じたこと 今回の会議開始が 15 時 30 分からです。もう少し早い時間の開始は無理だったのでしょうか。</p>	

5	教育委員 高崎佐智江 委員
<p>10月1日に教育委員として事例を頂戴致しました。男女共同参画推進懇話会への出席を心待ちにしておりましたが、12月9日に先に予定が入っていますので、残念ながら欠席させていただきます。</p> <p>初回にもかかわらず、大変申しわけございません。是非、ご指導頂きたく存じます。今後ともよろしくお願い申し上げます。</p>	

6	女性会議ウィットWIT 森下 静子 委員
<p>気づいて学ぶウィット講座 2019 年度田原市市民提案型委託事業 「共生する社会に向かって」～わたしからの発信、あなたからの発信～ 第1回 8月31日(土) 午後2時から 福祉御センター 参加者 49名 【タイトル】: 生の多様性を知る～自分らしく輝くために 講師 安間優希さん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性の多様性を理解するためにセクシュアリティを考える4つの要素について ・セクシュアリティ・マイノリティが抱える悩みとメンタルヘルスについて ・セクシュアル・マイノリティと就職・職場の課題 <p>また パートナーシップにかかわる課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最後にセクシュアル・マイノリティと社会制度～多様な性を認め合える社会～のためには制度によって当事者が困難に陥らないようにすることが必要である <p>そして、まず共に暮らす私たち市民が多様な性があることを知ることが最も重要。</p>	
<p>制度によって当事者が困難に陥らないようにすることが必要である そして、まず共に暮らす私たち市民が多様な性があることを知ることが最も重要。 </p> <p>第2回 11月17日(日)午後2時から 福祉センター 参加者 44名 講師 中島美幸さん</p> <p>【タイトル】: メディアから考える「無意識の偏見」～我が事として考えるために～ メディアを検証しながら、日常の中に潜んでいる様々な「偏見」に気づくことのできる力を高めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> — メディアがつくるステレオタイプ (固定的なイメージ)。 それを崩す可能性もメディアに— <ol style="list-style-type: none"> 1. 人種差別—「ブラックフェイス」(黒塗り) オランダのブラックピーターの考察。 2. 障がい者差別—「感動ポルノ」メディアによる障がい者の描かれ方の歴史 3. 性差別 世界の動き イギリス BBC と NHK 日本の課題 —国連から日本への勧告 	

4. 「無意識の偏見」 アンコンシャス・バイアス →アンラーニング (学び直して気づく)

5. 発信する当事者、変わり始めた(?)メディア

「# Me Too (私も)」運動

ディズニーの近年の変化(以前はよくに生きることができるのは王子様によって)

<アンケートより>

1. いろいろ気づかされ、反省しなければいけないことが多々あった。

特に男は「命令口調」という指摘に、ガクツとなりました。

なかなか過去の精算が出来なくて困っています。

2. 伊藤詩織さんの「ブラックアウト」読みました。

激励のはがき作戦もやりました。応援しています。

彼女の勇気を無駄にははいけません。

3. 子供のころから男の子だから……女の子だからとか

親や周囲から言われてそういうものだと刷り込まれていくのですね。

メディアの影響も大きいとわかりました。

次回を楽しみにしています

.....

第3回 12月8日(日)

タイトル: 誰も置き去りにしない「SDGs」と「ジェンダー平等」が未来を拓く

令和元年度男女共同参画フェスティバル

日 時	令和元年8月25日(日) 10:00～15:00
場 所	田原文化会館多目的ホールほか
テ ー マ	「ジェンダーバイアスを越えて ～気づいてますか、日常でのすりこみ～」
開催内容	○市民活動団体等によるワークショップ、パネル展示及びバザー ○田原市民劇団「だもん de」による男女共同参画をテーマとした演劇公演 「Ring (りん) Link (りん) 輪 (りん) モリコギ少女と終わらない街」
参加団体	市内外で活動する市民活動団体31団体
来場者数	約600人(昨年度600名)
演劇入場者数	450名 第1回270名、第2回180名(昨年度:340名)

■状況写真



▲オープニング(参加団体紹介)



▲懇話会ブース

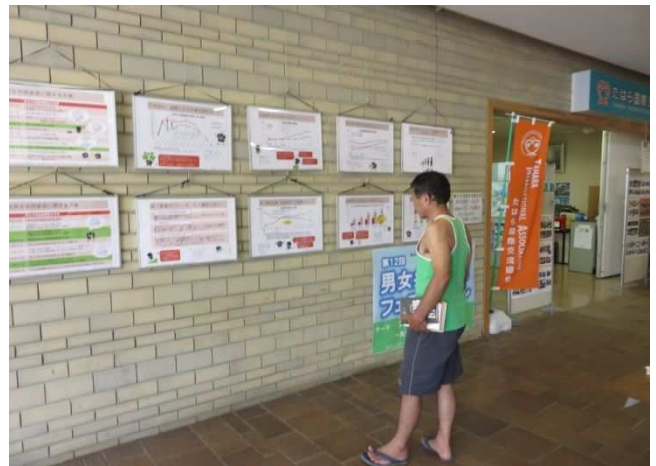


▲ホワイエ出展団体の様子





▲多目的ホール出展団体発表の様子



▲男女共同参画啓発パネル



▲田原市民劇団だもん de 演劇公演の様子



令和元年度男女共同参画フェスティバル 来場者アンケート結果

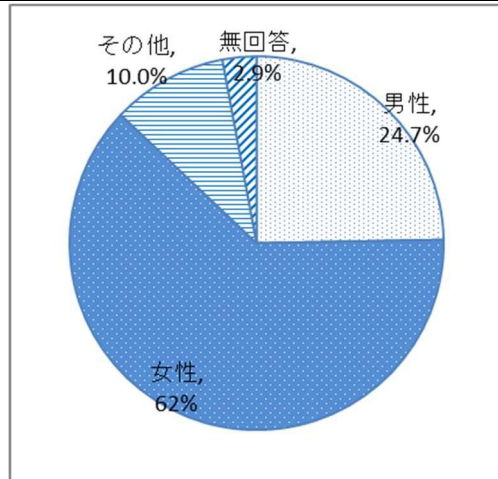
資料 2-2

■ イベント概要

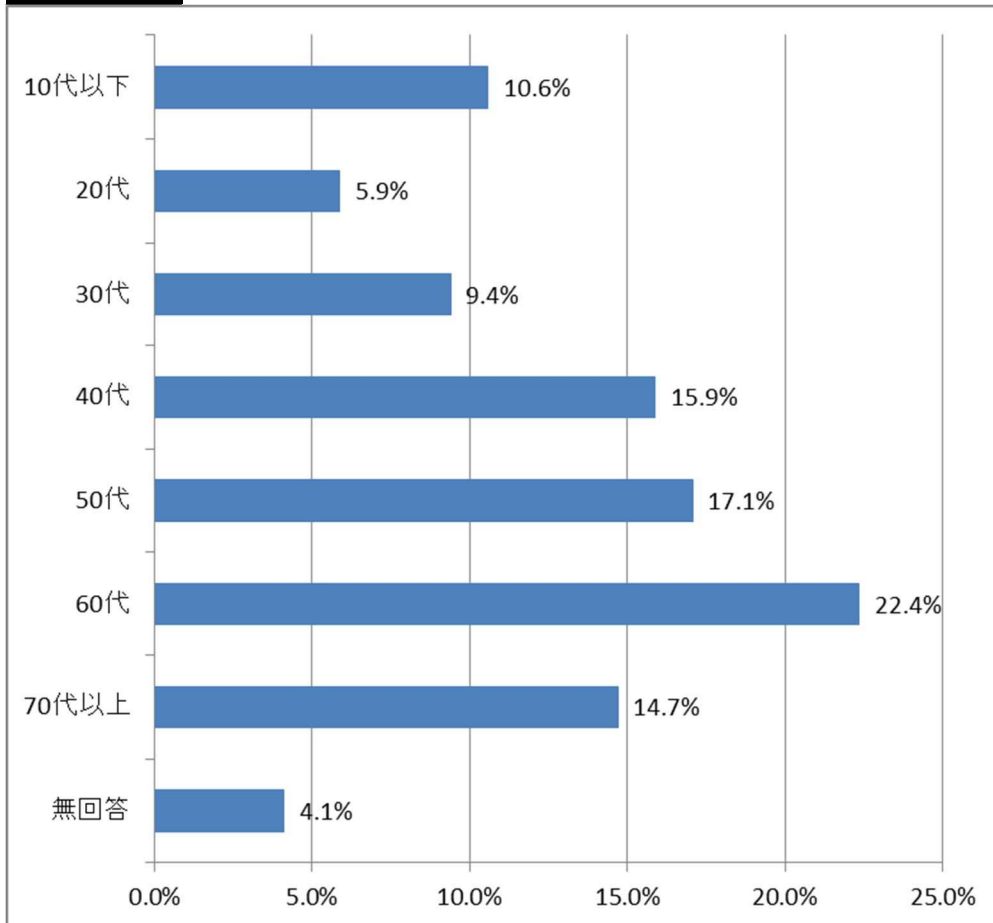
日時・場所	令和元年8月25日(日) 10:00~15:00@田原文化会館
全体来場者延べ人数	約600名(昨年度600名)
アンケート回収数	170枚
参加団体数(人数)	31団体
演劇入場者数	450名 第1回270名、第2回180名(昨年度:340名)

1 性別

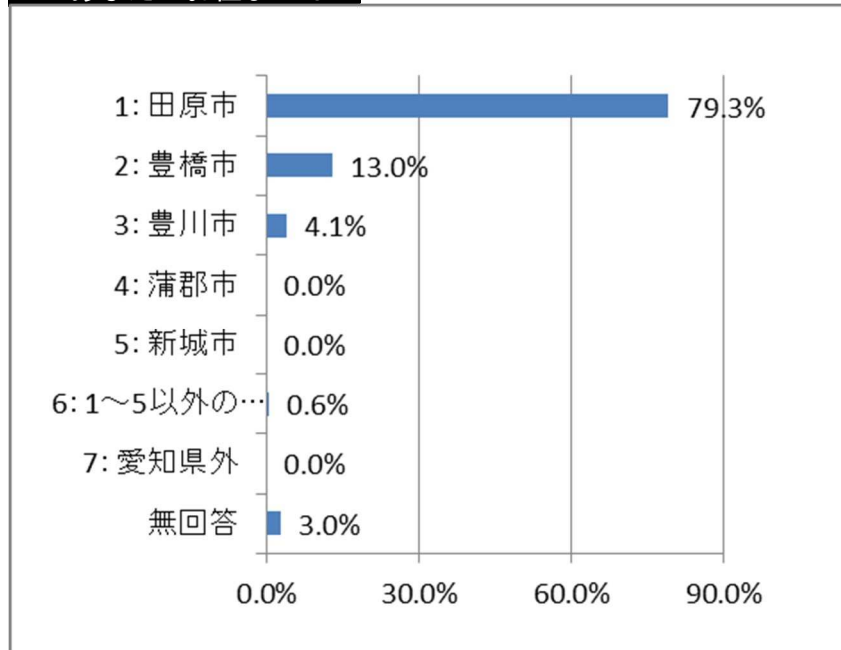
男性	42名 (24.7%)
女性	106名 (62.4%)
その他	17名 (10%)
無回答	5名 (2.9%)
合計	170名



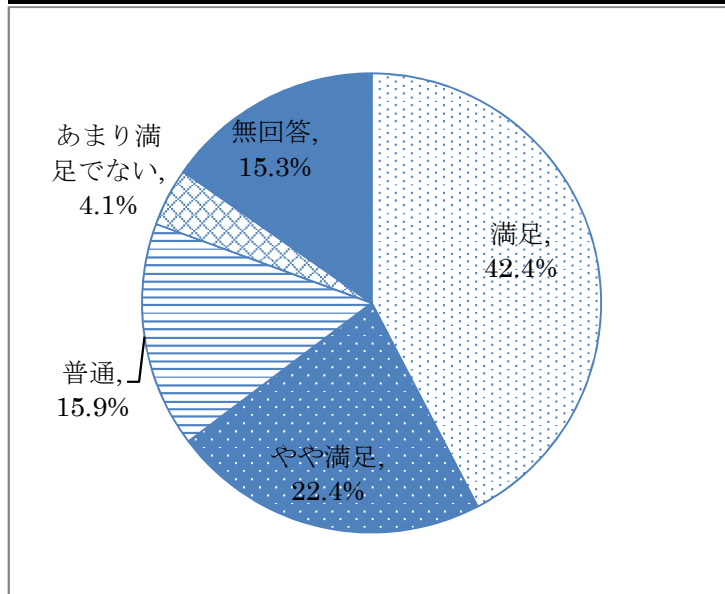
2 年代



B あなたのお住まいは？



C 「田原市民劇団 だもん de」の演劇公演はいかがでしたか？

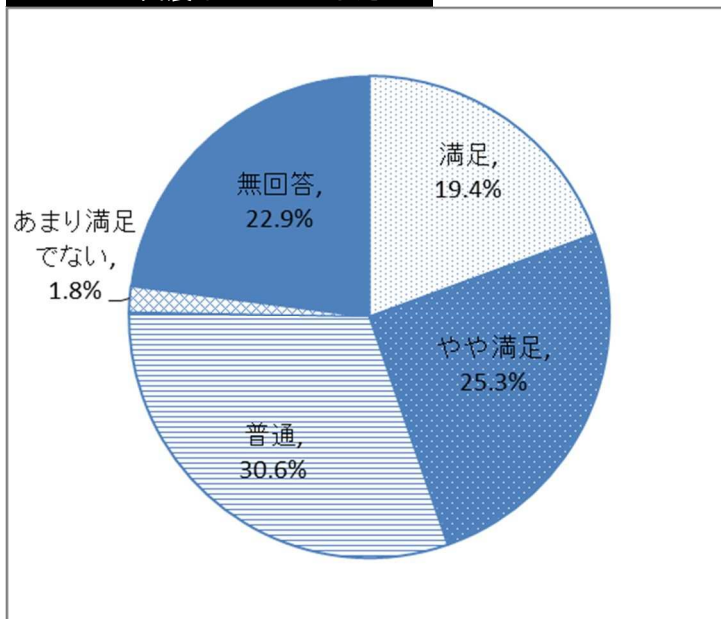


○理由

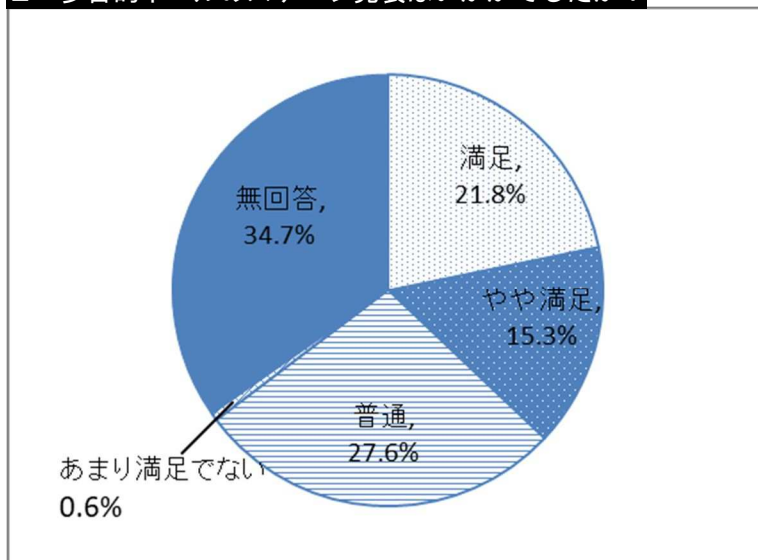
- ・ 昨年もよかったが今年はずっとよかった
- ・ 演技がよかった
- ・ ロボットの世界ありえる、発想が良い
- ・ 田原市の未来について考えさせられた
- ・ うまくテーマと絡めていた
- ・ 主役の演技が良い
- ・ テーマに合っている。話がよい
- ・ 見ていない
- ・ 内容より、セリフが聞こえないのはダメ
- ・ 声が小さい
- ・ SF がうまくまぜこまれていて面白かった
- ・ いろいろ考えさせられた
- ・ 私は理解するまでに時間がかかった
- ・ 自身の身近なことをいろいろ考えさせてくれるすばらしい劇だった
- ・ 内容もよく感激した

- ・演技が上手だった
- ・主張がぼやけている
- ・警官の衣装が男女逆で良かった
- ・これを見るために田原へ来た。みち子ちゃん役の声が聞き取れず残念だった
- ・すごく劇員の頑張りが伝わった
- ・小学1年生には怖かった
- ・サナの感情表現がすばらしかった
- ・内容がとても良かったか。
- ・皆さんの努力が伺われ。
- ・演出やBGMで話の中に入りこんでしまうほどだった
- ・すばらしい
- ・わかりやすい内容でよかった
- ・劇はとても良かったです。いい企画だと思います。
- ・人口減の中でもこのイベントが丁寧に31団体参加で、そして充実したステージ演劇公演がすばらしい。
- ・「Ring,Link,輪」みち子さんの言葉(声)が小さくてよく聞こえなかった。
- ・市民劇団の公演はとても良かったと思います。文化ホール内のエアコンが冷えすぎていてとても寒く感じました
- ・主役の芽生ちゃんがすごく上手だった。

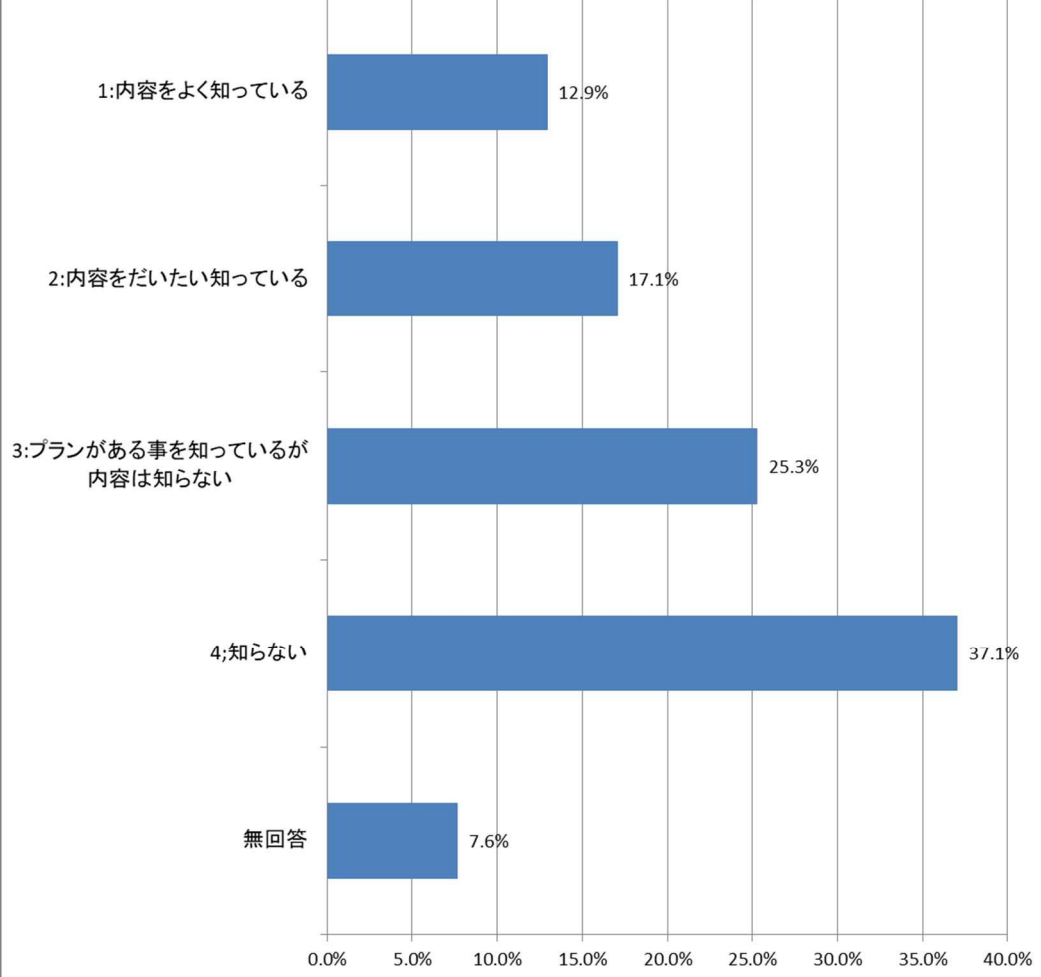
D ブース出展はいかがでしたか？



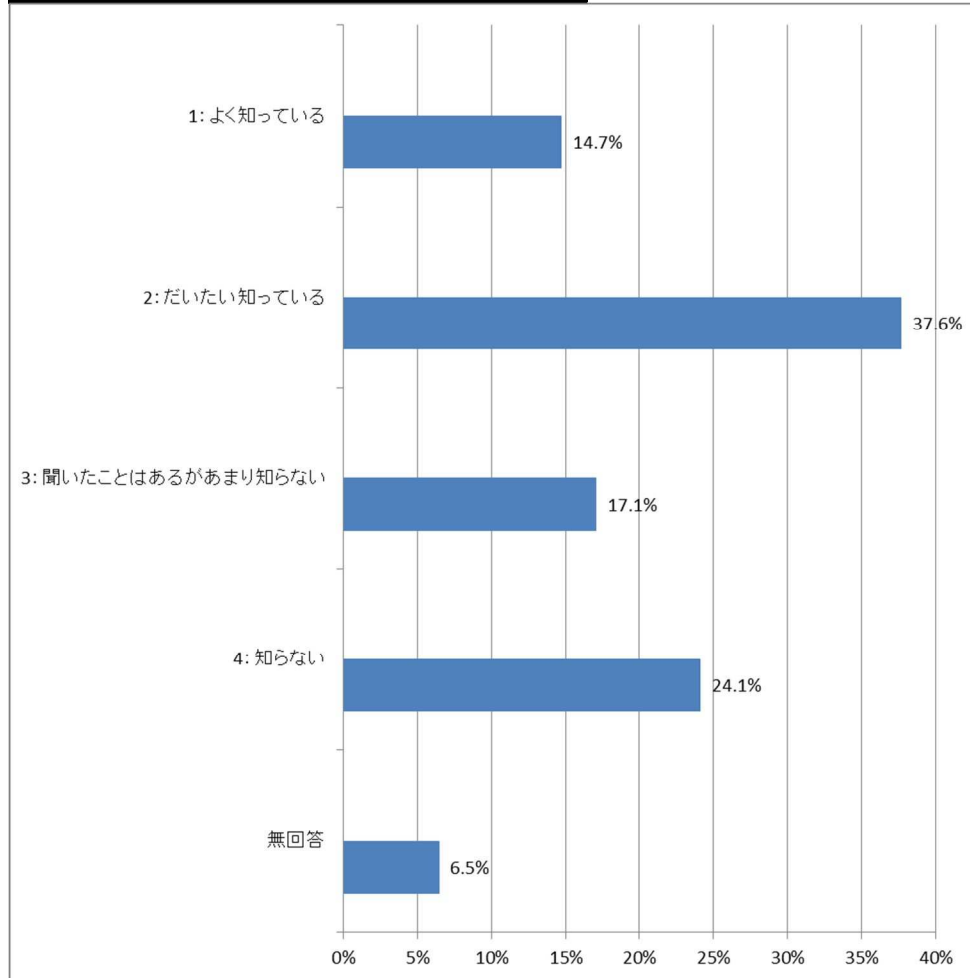
E 多目的ホールのステージ発表はいかがでしたか？



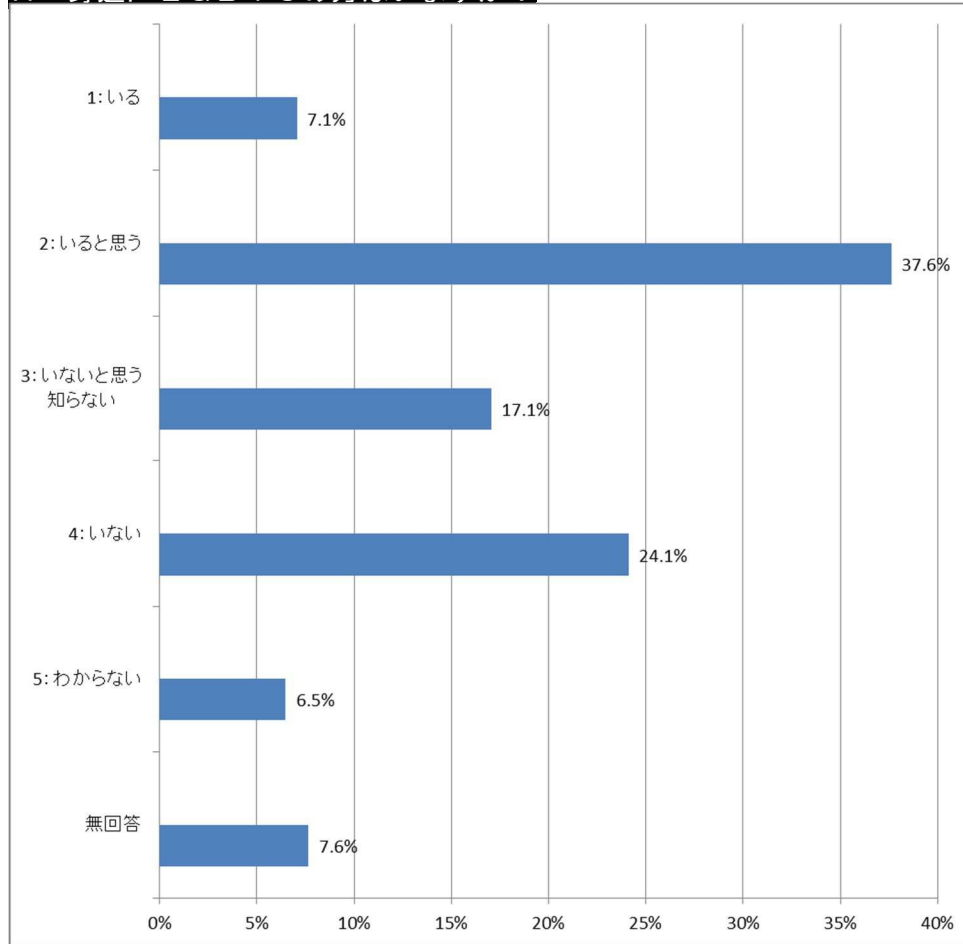
F 「田原市男女共同参画推進プラン」を知っていますか？



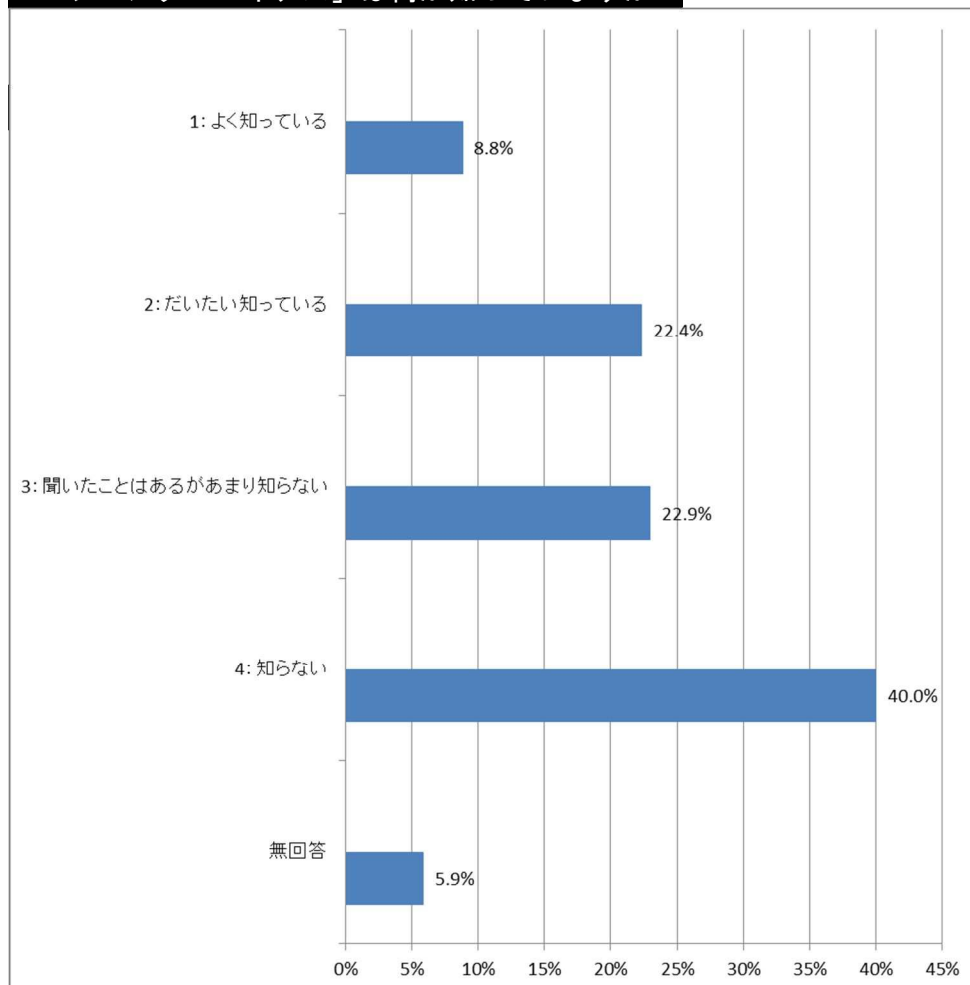
G LGBTsとは何かを知っていますか？



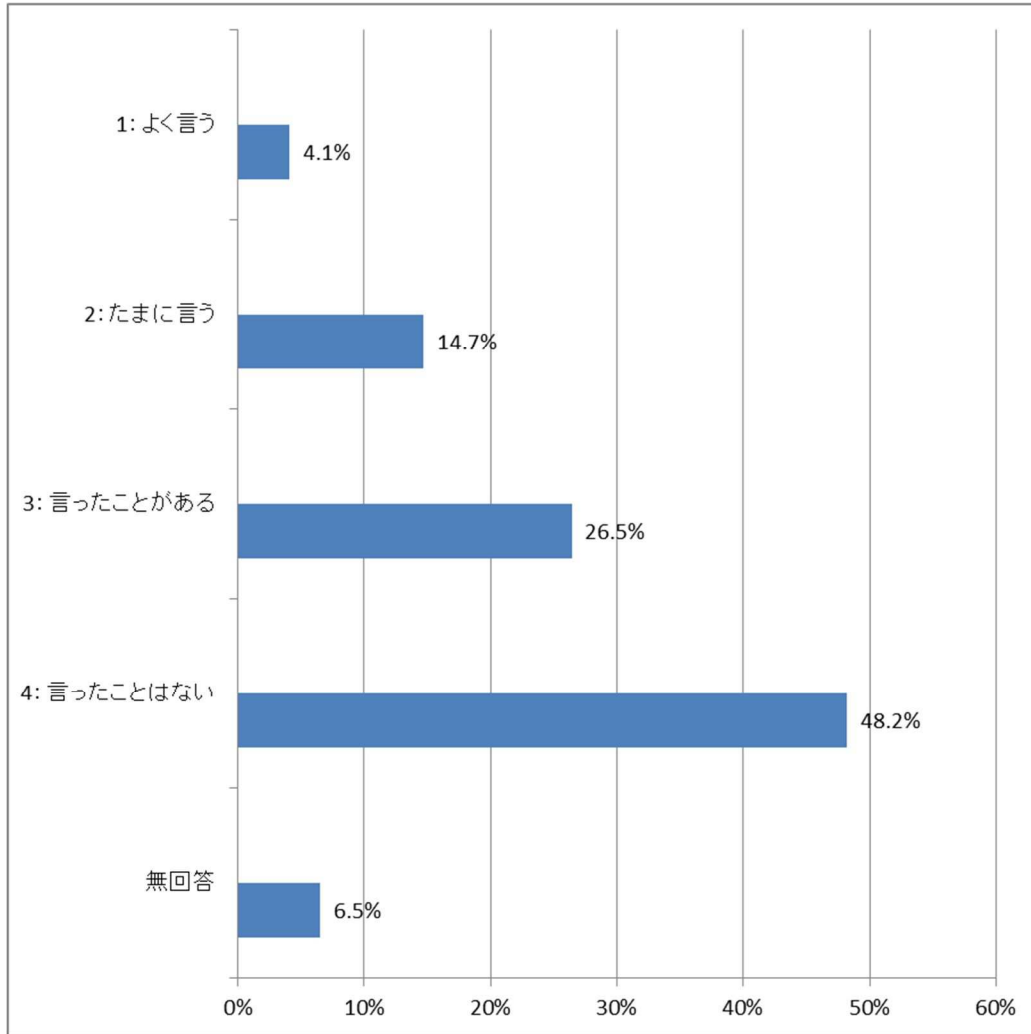
H 身近にLGBTsの方はいますか？



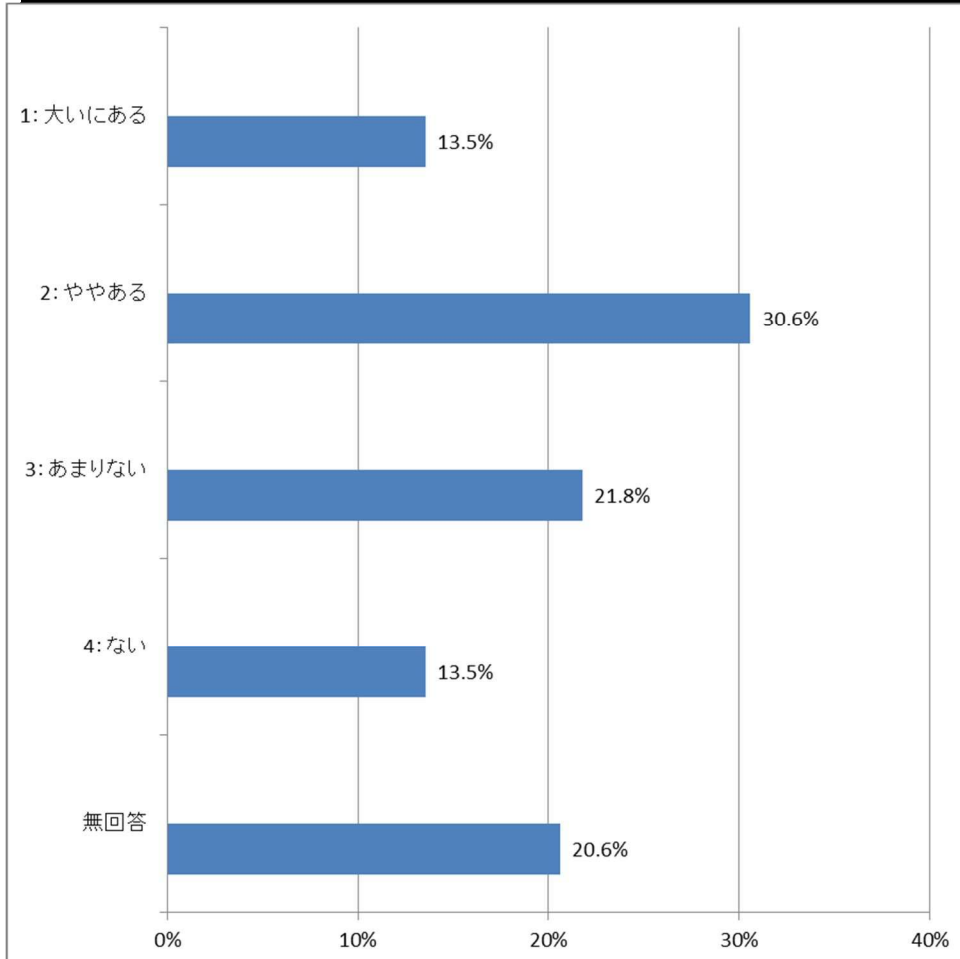
I 「ジェンダーバイアス」は何か知っていますか？



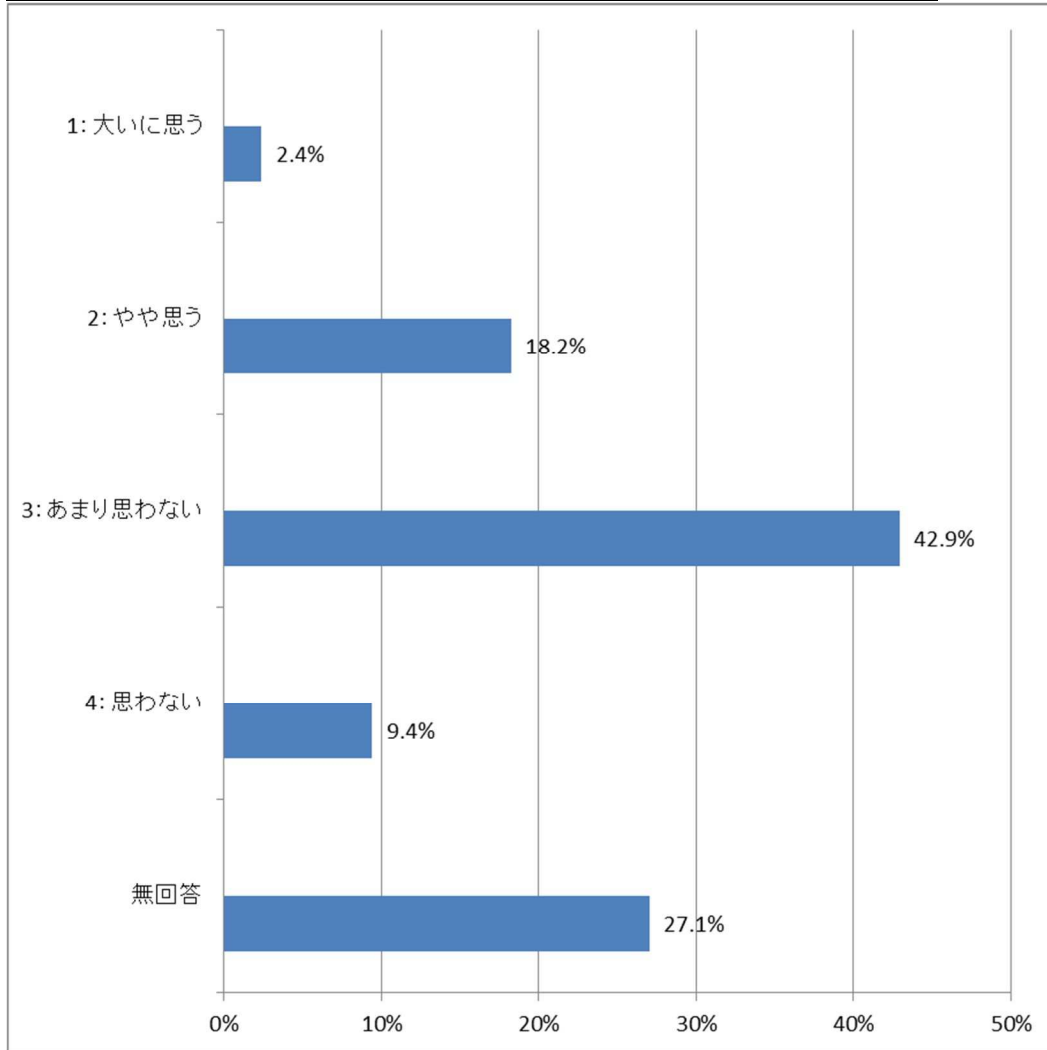
J「男性・女性はこうあるべきだ」という言葉を発したことがありますか？



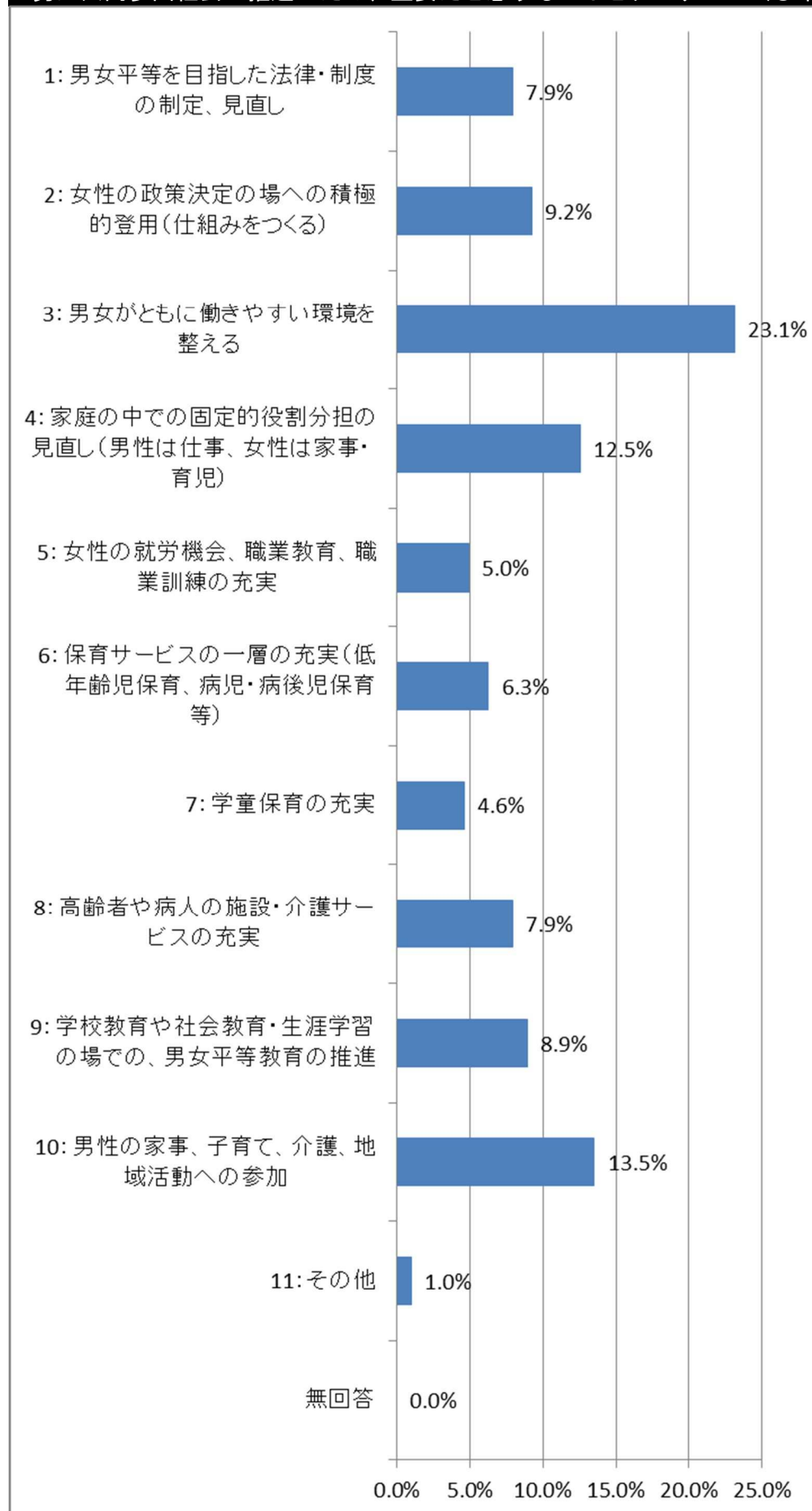
K「男性・女性はこうあるべきだ」という言葉をすりこみだと思ったことはありますか？



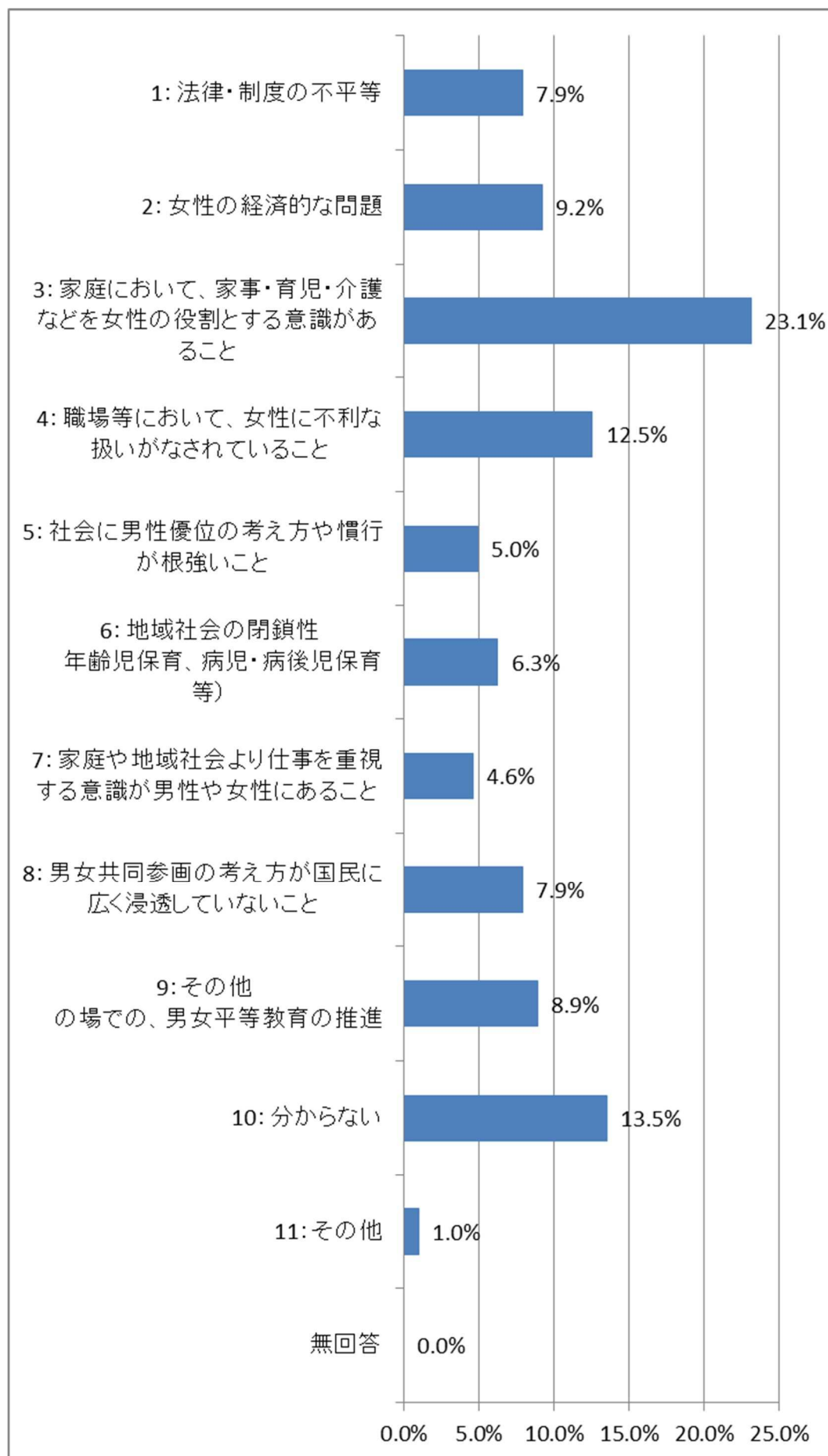
日常の暮らしの中でジェンダー平等は実現されていると思いますか？



M男女共同参画社会の推進のため、重要だと思うものはどれですか？（〇印3つまで）



N 男女共同参画社会の実現をはばむものは何だと思いますか？（〇印3つまで）



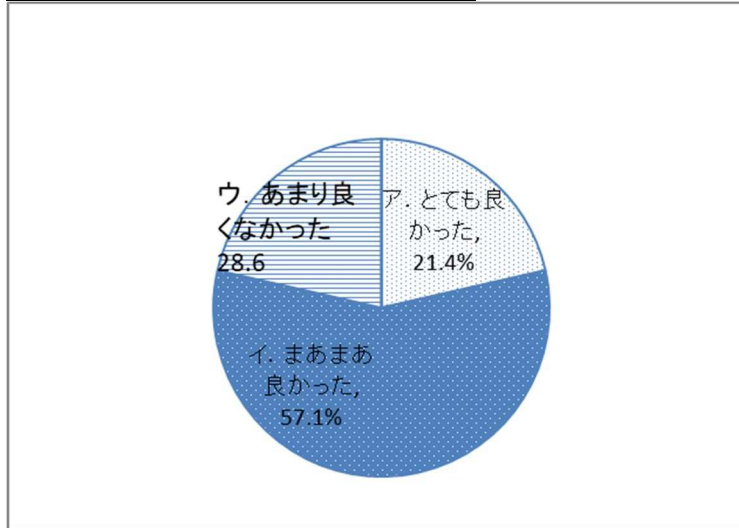
令和元年度男女共同参画フェスティバル 出展者アンケート結果

資料 2-3

■ イベント概要

日時・場所	令和元年 8 月 2 5 日 (日) 10:00~15:00 @ 田原文化会館
アンケート回収数	14 (回収率: 45%)
参加団体数	31 団体

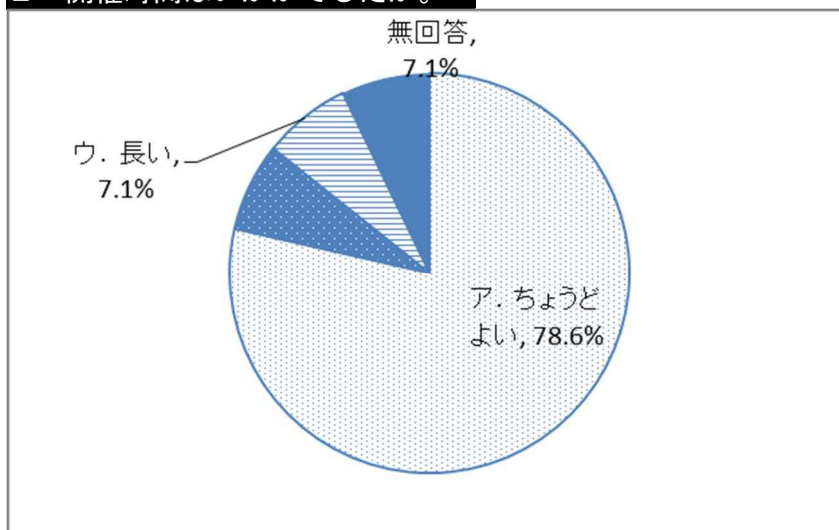
1 参加してみていかがでしたか。



意見

- 参加者が毎年同じでマンネリ感がある。フェスティバルの目的も明確でなく市民によく知られていないように感じた。来場者も演劇のある時間帯は少し増えるが、あまり多くの方が足を運んでいるように思えない。
- 一般の参加者、来場者が少なかったように思います。
- このフェスティバルに参加することで、男女共同参画について深く考えるきっかけとなるから良かった一方で新しい顔ぶれが少なく、ややマンネリ化したのではないかと感じた。
- 太極拳練習のために多目的ホールのステージをお借りしましたが、その2時間近くの間を訪れた人は2~3人でした。この訪問者の少なさ本当に検討していただきたい。
- 市民劇団の舞台がすばらしかったが、ブースには人が来なかった。

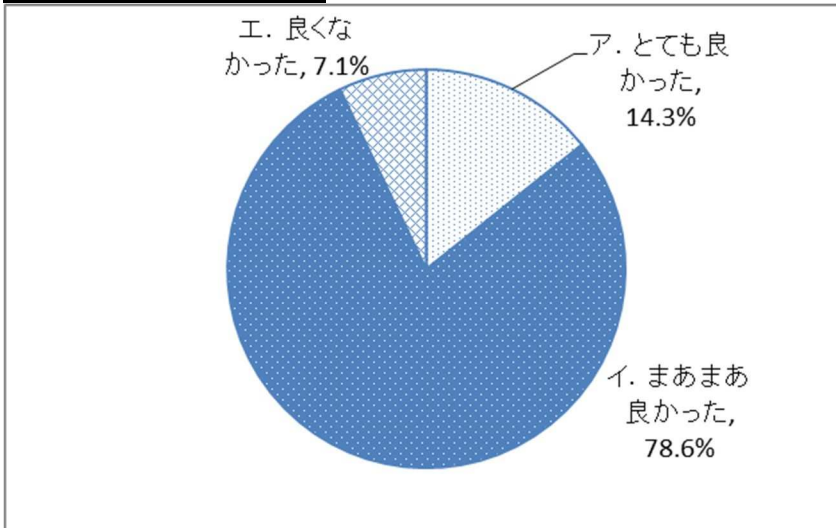
2 開催時間はいかがでしたか。



意見

- 午後の演劇が終わってすぐ片付けするのではなくて、今回のようにある程度時間を空けてから片付けに入るのは良かったと思う。
- せっかく来た客も行き場がなかった。

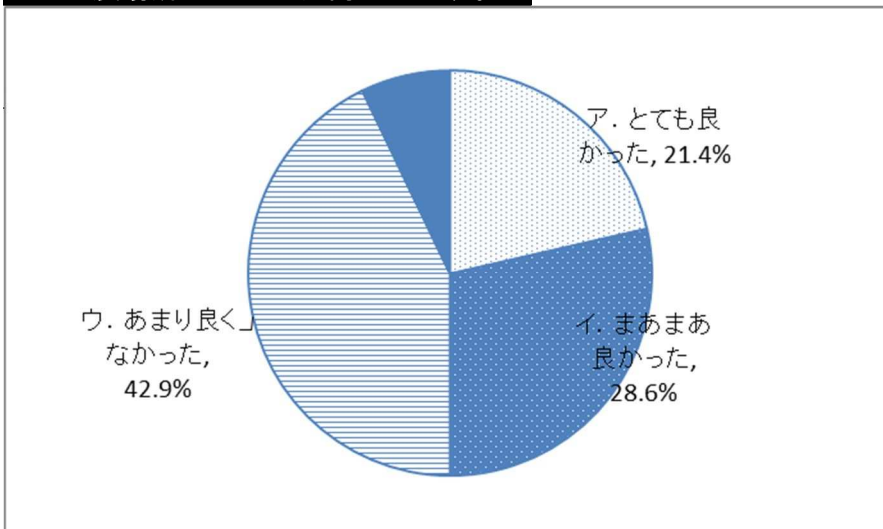
3 開催会場について



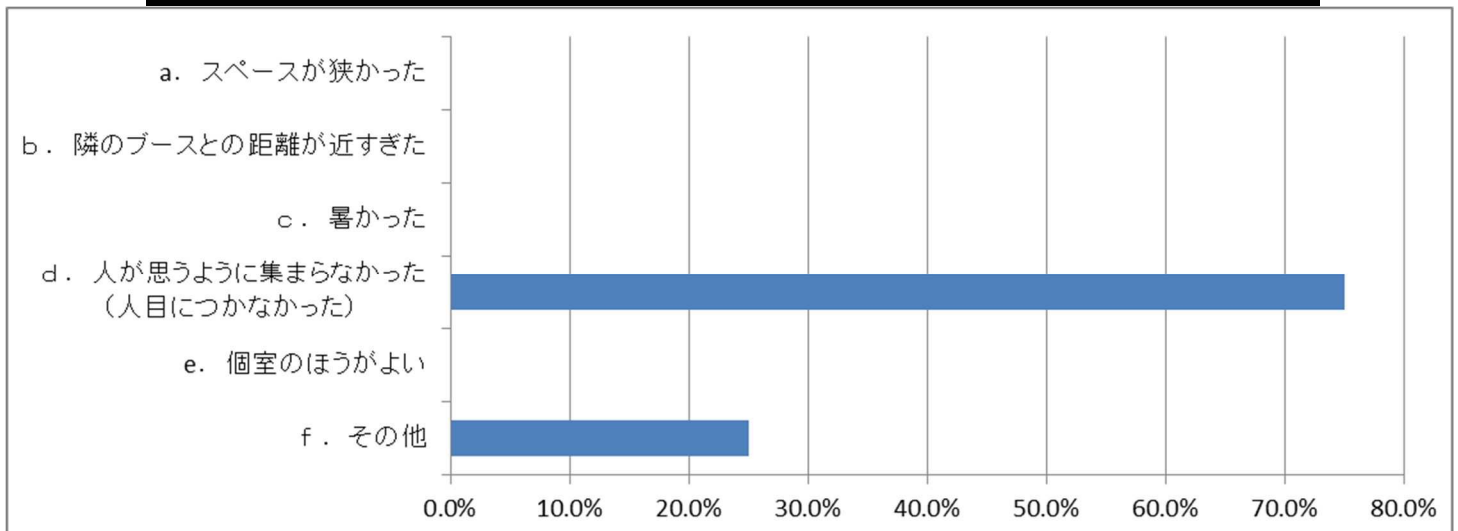
意見

- メリハリがなさすぎる。毎年足を運ばれる方は分かりやすいと思いますが、初めての方にとってインパクトがない！毎年同じことの繰り返しから脱却を望みます。
- 今年は子どもの姿が極端に少なかった。

4 出展場所についてお伺いします。



4-1 ウ. あまりよくなかった、エ. 良くなかったと回答した方に理由をお伺いします。

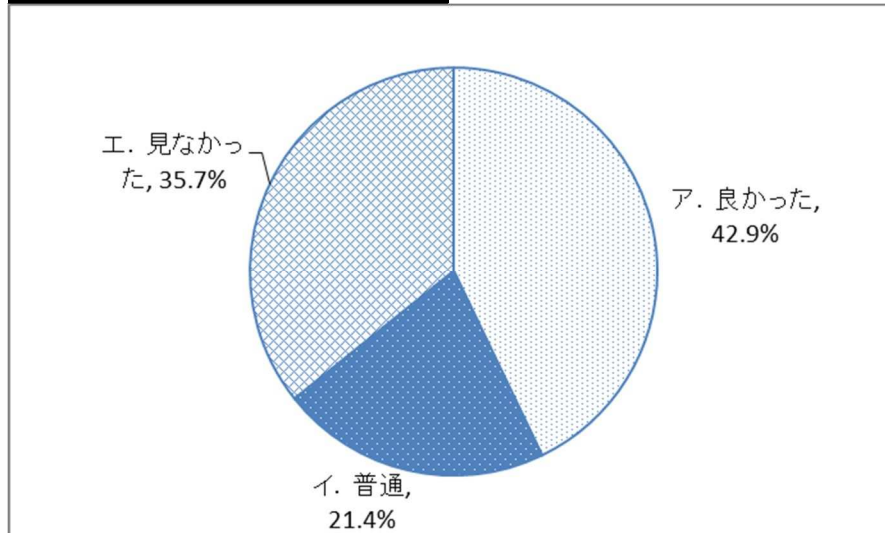


5 展示に使用した資材（パネル・机等）のほかに、「こんなものがあればよかった」と思うものがあれば教えてください。

意見

○フェスティバルと銘打つからにはもう少し華やかな感じにしていきたい。

6 演劇公演はいかがでしたか。



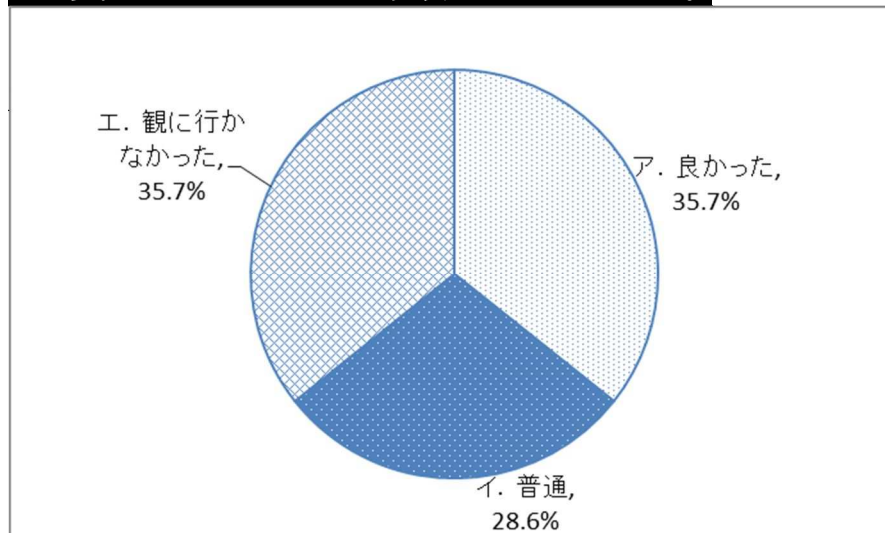
意見

○自分は観なかったけれど演劇を観た夫はよくできていた、おもしろかったと言っています。

○内容が良かっただけでもっと多くの方に観ていただきたいかったです。

○みなさん生き生きと演技をしていた。2部のお客様が少なかったので出演者に申し訳なく思いながら見ていました。

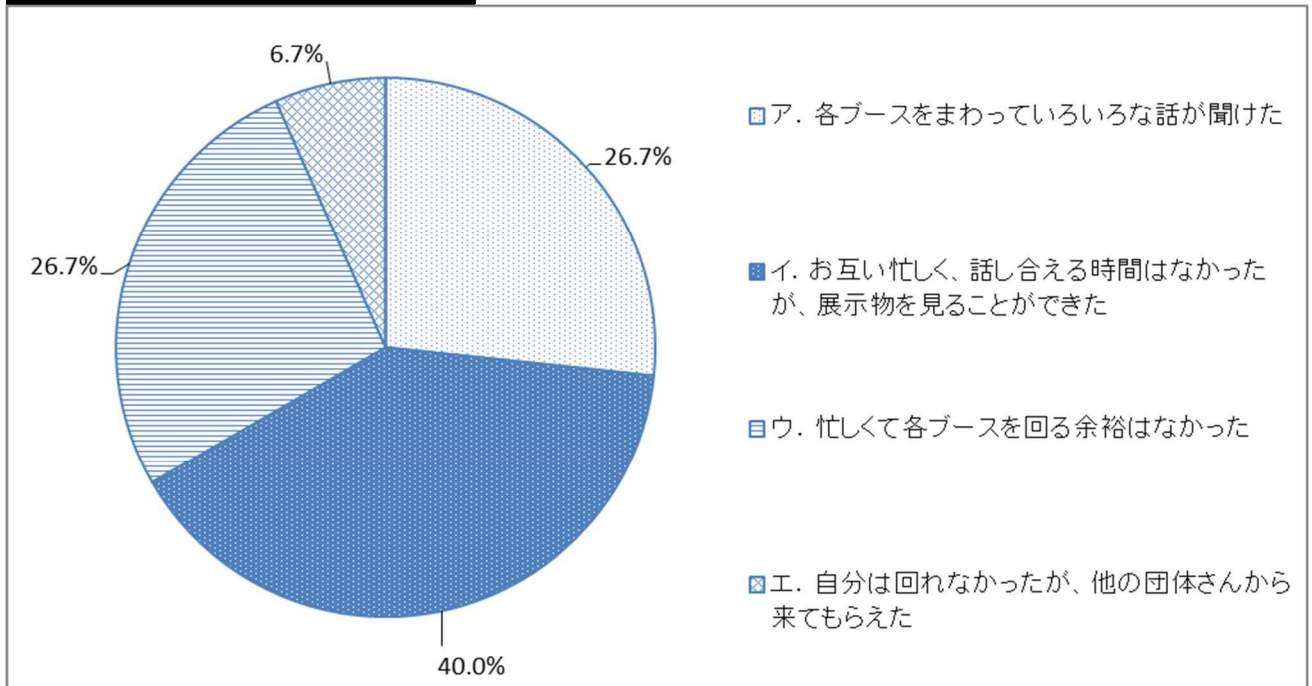
7 多目的ホールのステージ発表はいかがでしたか。



意見

○スマイルの会は仲良く活動しているのが発表の様子から見受けられ、見る側も楽しませてくれた。

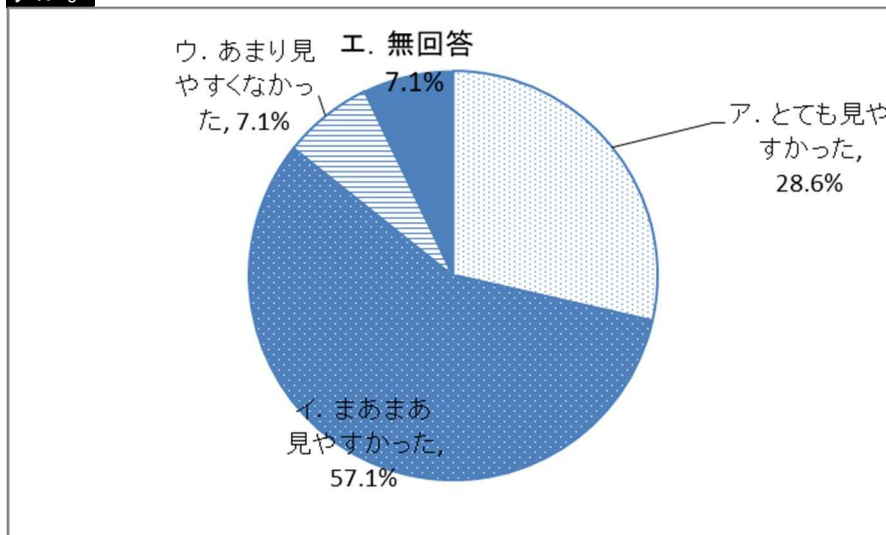
8 他の団体と交流できましたか。



意見

- 場所を離れることができなかつたので全てのブースを回ることにはできませんでした。
- 忙しい時間を削って太極拳のステージに参加しています。14:40 に演じるために 13 時過ぎに練習を始めます。オープニングに出て、すぐ家事をしに家へ戻る状態では各ブースと交流するには難しいものがあります。
- 持ち場があるので自分のブースにいれなかつた。

9 当日配布された男女共同参画フェスティバル配置図（A3・水色の用紙）は見やすかつたですか。



意見

- 配置図に多目的ホールの出入り口を加えるとよいのではないかと。

その他、気づいた点、ご要望、感想等がございましたら、お書き下さい。

- 今年度は大学生の新規参加があり、話題づくりとなってフェスティバルが開催されたことが広報できたことは良かった。例年通り参加団体、スケジュール等変化させていくことは一度に難しい。しかし変化がないとつまらない。参加してもワクワクするような楽しみがないし、興味もわかない。参加している団体どうしの交流を重視するのか、一般市民の参加を期待するのか、両方なのか。検討してもよいのではないかと考えます。
- 今まで12回とも8月末日曜開催でしたが、これでよかったのだと思いました。この時以外ないです。田原市男女共同参画のシンボルマークのシールはバザーの小物に貼って売りました。とても評判が良かったです。
- 参加者が少ない。
- SDGs について興味がなかったので知ろうとしなかったが、ブース配置図にプリントされていたアイコンを見て「何これ？」から、17の目標（ゴール）と169のターゲットを知ることができた。
- 市外からの参加でしたが、市役所の方をはじめ他の出展者さん方もとてもやさしい方が多くたくさんの方と交流することができました。ありがとうございました。
- そろそろこの男女共同参画を催すことは考え時ではありませんか。ジェンダーバイアスとこの会の接点があまりにも少ないように思います。主な参加者・来場者が女性と子どもだけでは何なののでしょうか？
- 立ち止まってじっくりパネルを読んでいる人はほとんど見かけなかった。お店には足を運ぶがパネルを読んでもらうのは難しいと思った。そんな中で演劇を見て何か感じてもらえたのはとても良いと思った。

第12回男女共同参画フェスティバル 懇話会委員意見等

◆ 開催時間について

- ① 朝は準備の時間もあり、開始時刻はよい。終了時刻もよい。
- ② 出展者の準備・片付けがあるので、時間的には良いと思う。ただ、ホールの入場時間をもう少し早めた方がよい。
- ③ 開催時間について適当だと思う。

◆ 開催場所について

- ① 各部屋やホールは空調がきいて良かったが、ロビーは暑く食品ブースは心配だった。
- ② 集客を考えると良いと思う。
- ③ 定着していて変更はできない感じ。
- ④ 開催場所について適当だと思う。

◆ 文化ホールでのオープニングについて

- ① 出展者の皆さんの一言スピーチはもう少し長くても良い。活動内容をもう少し詳しく説明できる時間があると良い。
- ② ホールの開場をもう少し早めた方がよい。打合せでは出展者は並んで待つようであったが、座っていたので戸惑ってしまった。
- ③ オープニングの始まりは、一言挨拶でもあったら良かったのではないか。
- ⑤ 後部座席では、出展団体の人の声が聞きづらいと感じた。

◆ 出展団体ブースについて

- ① 多目的ホールへの客入りはやはり少なかった。食品関係のブースにしたら、客が移動するかも思う。
- ② 「しみんのひろば」とは別日だったのでゆとりがあって良いと思ったが、集客はどうであったかは分からない。
- ③ スペースはゆったりしていて他団体との交流ができたが、客が少なかった。特に、子どもの姿が無かったようだ。
- ④ 販売の方々は、例年より暇そうでした。売れない印象。
- ⑤ 撤収の時間を再度確認（統一）した方がよかったか。
- ⑥ 多目的ホールにお客さんを誘導できるとよい。

◆ 多目的ホールでのステージ発表について

- ① 観客が少なく、ステージ発表どうして席をうめた。昼の時間に文化ホールステージが使えるなら、そちらで行うことも考えたい。
- ② 演劇公演の終了時間にあわせての発表だったので人が集まるかを心配したが、案外集まってく

れ、安心した。でもスマイルの会の発表前の言葉のつながりが足らず、人が散ってしまったので反省した。最後のステージはみんなで体験し、よかったと思う。

- ③ 空き時間が多く、全体的に盛り上がりが無かった。スマイルさんの発表は楽しく良かった。
- ④ 音楽のあと、ごっそり人がいなくなってしまったので、急いで音楽のリーダーの方に声をかけ、残ってもらいました。例年のことですが、このようなことがあるので事前に声をかけておくとよい。
- ⑤ 昨年のステージ発表中に出演団体が片付けをしだし、不愉快な思いをしたという団体があった。片付けは終了後とすること再度周知した。
- ⑥ お客さんが入りにくいので、昨年のようにアトリウムでステージ発表をした方がいいと思う。

◆ 「田原市民劇団だもんde」及び演劇公演について

- ① 昨年と同様、田原市に題材をとって市民が演じてくださったことに感謝。もっと多くの方に見ていただきたいと強く思う。
- ② 良かったが、年配の方から「よく分からん」という声が聞こえた。
- ③ 興味ある内容ではあったが、観ていて内容がうまく理解できなかった。次の準備があって最後まで観ることができなかったが、全体に暗いイメージがあった。主旨に合わせての内容であるが、もう少し明るくても良いと思った。
- ④ 文化ホール内で同じ出し物を2回公演とは、必死で呼び込んでも人が居ないので、集客には限度があり厳しかった。
- ⑤ 良かった。劇団員の熱意が伝わってきた。内容も社会性あるものでフェスティバルと相性が良かった。
- ⑥ 上演中の観客席は暗いため、高齢者が階段を転びそうになることがあった。介助はしていたが、あの暗さは高齢者にほぼ見えていないと思われ、足元を照らす小型の懐中電灯を用意すると良かった。
- ⑦ 演劇がとても良かったが、少し重たい印象も残った。演劇に関して、素人といえども、可能な範囲で脚本等にも意見し、今年のテーマを重点的に反映してもらうことも必要だと感じた。
- ⑧ 良かったと思う。最後まで見て頷ける。ポスターは分かりにくかったように思う。
- ⑨ とても良かった。素晴らしい。「スリコミ」のこわさ、今回のテーマにピタッとはまったのがすごいと思った。

◆ その他自由意見

- ① 開会式と朝10時のオープニングといっしょに行き、会長さんや市長さんのあいさつの時に出展者や客がたくさん席にいる状態になると良いと思う。
- ② 懇話会委員と演劇団員の顔合わせがあるとよかった。
- ③ 昨年は全く分からず参加していたが、今年はあちこち出展ブースをまわる時間をつくれた。オープニングも参加し、ボランティアの数の多さに改めてびっくりした。懇話会の「男女混合名

簿」についての取り組みは、それぞれの校長先生の考えが聞け、それぞれではあるが、少しずつ進んでいけば良い方向にいくのではと思っている。見方、考え方が教育の現場でも変われば良いと思う。

- ④ 被災地のTシャツは素敵でもあり、現地の方々のことを思うと購入したかったが、義援金も入るので当然のことだが、半値ぐらいならお付き合いできたが、申し訳ないというか、残念というか、後ろ髪を引かれる思いが残った。
- ⑤ 昨日しみのひろばの開催案内が届きました。11月には福祉のつどいもあります。出展団体としては回数が多くてちょっと戸惑います。一昨年は、同時開催で結構良かったので、今後もそのような取り組みにしてはどうでしょうか。
- ⑥ 懇話会フェスティバル実行委員会として独自の取組ができたことは12年間の積み重ねがあったことです。
- ⑦ 今年は「しみのひろば」との合同開催でなかったからか、来場者が少なめに感じた。午後には来場者がまばらとなり、文化ホールへ観客を呼び込むことができなかった。あらためて「しみのひろば」等他事業の抱き合わせ開催を検討してはどうか。
- ⑧ 市長さんの都合もあると思うが、午前には挨拶があるといいと思う。
- ⑨ 劇団員さんとシェアしたかったお互いの感想、意見交換することでもっと深まりが広がる。そこにいろんな気づき生まれるので、どこかのタイミングで時間がとれるとよいと思った。

街の話題。 Topics 2019

第12回 男女共同参画フェスティバル

日時 8月25日(日) 10:00～15:00
場所 田原文化会館 文化ホール他
主催 田原市男女共同参画推進懇話会

第12回目の開催となる男女共同参画フェスティバル。市民活動団体による活動発表をはじめ、文化・国際・福祉・食に関するパネル展示やワークショップ、バザーが行われます。さらに、昨年度に引き続き田原市民劇団「だもん de」による演劇公演を開催します！子どもから大人まで一日楽しく参加いただけます。たくさんの皆様のご来場をお待ちしています。



●演劇の練習風景

田原市民劇団「だもん de」演劇公演

『Ring!Link! 輪! ～モリコギ少女と終わらない街～』

「役者として舞台に立ちたい!」「人と関わり合いながら何かを作りたい!」「何か新しいことに挑戦してみようかな」さまざまな思いを持った市民が集まり、劇団を結成しました。それぞれが田原の地で自分らしく輝きます。

開演 第1回公演 10:30～ 第2回公演 13:30～

場所 文化ホール (全席自由)

あらすじ 100年後の「この街」はどんな姿をしているだろう?自動車が空を飛び、ロボットが街を守っていて、家の中にはきつと見たことのないような機械が並んでいる。100年前よりも今日の方が平和なように、100年後はもっと治安も良くなっているだろう。

2119年にタイムワープした15歳のサナが「この街」で見る光景は、そんな夢のような未来だろうか?あるいは、どこかで掛け違えたボタンが大ききなゆがみを生んでいるかもしれない…。

田原市民劇団「だもん de」の第2回公演は SF 超大作!

入場料 無料

託児 【定員】10名/先着順/無料 (おやつ持参)

【対象】小学2年生まで

【申込期限】8月9日(金)

▶企画課 ☎23-3507 ☎23-0669 ✉kyoudou@city.tahara.aichi.jp

その他 親子で鑑賞できる「親子席」あり (文化ホール内8席)

「みんなが自分らしく輝けるまち・たはら」へ!

田原市男女共同参画推進懇話会では、年度ごと重点的に取り組む活動テーマ(スローガン)を定め、市民・市民活動団体・事業者・行政が連携して、男女共同参画社会の実現に取り組んでいます。

今年度のテーマは『ジェンダーバイアス※を超えて～気づいてますか、日常でのすりこみ～』です。男女共同参画社会の実現には、「男性・女性はこうあるべき」というような「無意識のすりこみ」を解消することが大切です。日常生活で感じた違和感やすりこみに気づき、学ぶことで、「みんなが自分らしく輝けるまち・たはら」をつくっていきましょう!

※社会的、文化的な性差別あるいは偏見のこと



たはら男女共同参画ニュース

ウォーク・トゥギャザー

「共に考え・共に歩もう」

Walk Together Vol.22

はじめに

たはら男女共同参画ニュース『Walk Together ～ウォーク・トゥギャザー』では、市民の皆さんに男女共同参画について理解していただき、性別に関係なく、あらゆる社会活動に意欲を持って参加できる、「みんなが自分らしく輝けるまち・たはら」の実現を目指すため、男女がお互いの理解を深められるよう、身近な話題をお届けしています。

自分らしく輝く

Free Style

田原市民劇団「だもん de」キャストインタビュー

男女共同参画フェスティバルにて、新しい企画として取り組んでいる田原市民劇団「だもん de」による演劇公演。出演者に、その思いを聞きました。

～インタビュー内容～

- ① 田原市民劇団に応募したきっかけ
- ② これまで参加してみた感想
- ③ 男女共同参画への思い
- ④ 市民の皆さんへの意気込み

澤野芽生【配役：サナ】



① 昨年度の「だもん de」にも参加させていただきました。年齢や性別が異なる皆さんが集まり、一つのものをつくる、とても貴重な経験ができ、達成感や楽しかったという満足感を得ることができ今年も参加しました。

② 今年は、新たなメンバーも加わり、去年とは違った劇になります。私自身も、演じながら、皆さんと作り上げる劇がどんなものになるか、とても楽しみで、ワクワクしています。

③ 社会の授業などで、国が男女共同参画社会への実現に向けてさまざまな取り組みを行い、長い時間をかけ男女の不平等は無くなっていることを学んでいます。ですが、まだ男女差別や不平等についての報道や記事は無くなりません。性別の違いで理不尽に苦しめられる人がいなくなるよう、一人一人が意識を変えていけるように努力していくべきだと思います。

④ 来ていただいた皆さんに楽しんでもらえるよう、頑張ります！

稲垣律子【配役：警官1】

① 5年程前に、あるお芝居に役者として出演したことをきっかけに、演劇にのめり込みました。その後、何度か豊橋や豊川で行われた市民劇に参加する中で、素晴らしい経験ができ、舞台のことをもっと学びたいと思いました。今回は生まれ育った地で演劇を学べるチャンスがあるならと思い、応募しました。



② 稽古に参加してまだ数回ですが、毎回新しい発見があります。いろんな世代の人がいて、学校や仕事を終えてから夜に練習があるので、全員がそろえることは難し

いですが、できる人ができることをやっていく無理のないスタイルが「たはらっ子」に合っているのかも。

③ 差別はまだ世の中にあふれているけれど、マイノリティがマイノリティであるという側面にフォーカスされることなく、みんなが受け入れられる世の中になると良いと思います。

④ 人生100年時代を迎えた今、地域活動の活性化などを通じて、多くの人が知識や経験、さらに個性や能力を十分に生かし、生きがいを感じられるよう活動の場を広げていくことが重要だと感じます。市民劇を通して、年齢、性別、職業などにとらわれず、誰でも自分らしく輝けることをお伝えできればと思います。



嶋田雅子【スタッフ】

① 昨年の劇団員募集の時も気になっていましたが、予定があったため諦め、演劇だけ観に行きました。今年も劇団員を募集していると知り、たまたま知り合った方が昨年の演劇に参加されていた方だったので、ご縁だと思い参加しました。

② 20～30代に演劇に関わってきましたが、家庭に入ってからからは全くその機会もなかったので、久しぶりの本読みや、台本で皆さんが意見を交わす場に触れるだけでも、とてもワクワクしています。市民劇団ならではの老若男女いろんな立場の人たちが楽しみながら、一つの作品をつくるという雰囲気がとても素晴らしく、ずっと存続してもらえたらと思います。

③ 男性と女性の違い、差異を壁と捉えずに、また、個性と捉え過ぎずに、お互いが自分と異なる立場の身になって想像し、思いやりを持てる社会になって欲しいと思います。

④ まだどんな仕上がりになるか分かりませんが、くすっと笑えるシーンがあって、印象に残る作品をつくれるよう、皆さんと頑張りたいと思います。

第13回男女共同参画フェスティバルについて（案）

1 フェスティバルの概要

○目的

田原市男女共同参画推進プランの目標「みんなが自分らしく輝けるまち・たはら」の実現を目指すための啓発イベント。

市民活動団体が活動の発表や、団体同士・団体と一般市民同士が交流したりすることによって、自分らしく活動する人と人とのネットワークを広げる。

また、男女共同参画をテーマにした演劇の公演や学習パネルを展示し、来場者への意識啓発を図る。

○主催 田原市男女共同参画推進懇話会

○日時 令和2年8月23日（日）10:00～15:00（エコフェスタと同日開催）

○場所 田原文化会館

○内容 市民劇団演劇公演、市民活動団体の出展等

2 フェスティバルの運営手法等確認事項（※予算成立前のため、現時点での予定）

（1）運営体制について

○懇話会にフェスティバル運営部会を設置する。

①懇話会委員の中から部会メンバーを選定し、部会長、副部会長を選出する。

②企画、準備を運営部会で行い、当日運営は懇話会委員全員で行う。

③フェスティバル開催までに3回程度の運営部会を開催する。

※部会メンバーの選定

令和2年度の第1回目の懇話会にて決定とする。

（2）演劇内容の決定等

○懇話会から演劇内容を要望し脚本に取り入れてもらう。

○劇団の脚本家に脚本を依頼する。

○演劇公演は午前・午後の2回公演とする。

○劇団員の募集を行う。（広報・小中高校）

（3）懇話会出展内容の検討

○フェスティバル運営部会を中心に準備

（4）内容の改良・工夫

○フェスティバルの開催趣旨である『男女共同参画社会の推進』のための内容が十分に伝わる方法を検討する。

○図書館と連携し、フェスティバル開催日に合わせて男女共同参画関連の本のPRをしてもらう。

○若年層に対して男女共同参画の啓発を行う。

○活動発表のブース位置の決め方を検討する。

○液晶ディスプレイを利用し、画像等で啓発をする。

<参考>これまでのフェスティバル (会場：田原文化会館)

第12回	◆令和元年8月25日(日)10:00~15:30 市民劇団だもんdeによる演劇公演 「ジェンダーバイアスを越えて ~気づいてますか、日常でのすりこみ~」 市民活動団体による出展(ブース・パネル展示)
第11回	◆平成30年8月26日(日)10:00~15:30 市民劇団だもんdeによる演劇公演「波のプリズム~華と雪~」 山内房子ミニコンサート 市民活動団体による出展(ブース・パネル展示)
第10回	◆平成29年8月27日(日)10:00~16:00 映画「この世界の片隅に」上映 ※オープニングにて団体紹介 市民活動団体によるステージ発表 市民活動団体による出展(ブース・パネル展示、ワークショップ等)
第9回	◆平成28年8月28日(日)10:00~15:00 映画「奇跡のリング」上映 ※オープニングにて団体紹介 市民活動団体の活動発表 市民活動団体による出展(パネル展示、ワークショップ、フリーマーケット等)
第8回	◆平成27年8月24日(日)10:00~16:00 映画「ぼくたちの家族」上映 ※オープニングにて団体紹介 市民活動団体の活動発表 市民活動団体による出展(パネル展示、ワークショップ等)
第7回	◆平成26年8月24日(日)10:00~16:00 市民活動団体による出展(パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等) 映画「そして父になる」上映
第6回	◆平成25年8月25日(日)10:00~16:00 市民活動団体による出展(パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等) 映画「幸福な食卓」上映&監督トークショー 映画監督 小松隆志さん× 映画評論家 高野史枝さん
第5回	◆平成24年8月26日(日)10:00~16:00 市民活動団体による出展(パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等) 映画「60歳のラブレター」上映
第4回	◆平成23年8月28日(日)10:00~16:00 市民活動団体による出展(パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等) 映画「フラワーズ」上映
第3回	◆平成22年9月11日(日)10:00~15:30 市民活動団体による出展(パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等) 同時開催 あいち国際女性映画祭「プリンセス・マヤ」上映 映画監督 テレサ・ファビク氏 講演
第2回	◆第2回：平成21年9月5日(土)10:00~16:00 市民活動団体による出展(パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等) 同時開催 あいち国際女性映画祭「飛べ、ペンギン」上映 プロデューサー ナム・ギュソン氏講演
第1回	◆平成20年9月6日(土)10:00~16:00 (午前)市民活動団体による出展(パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等) 同時開催 あいち国際女性映画祭「ティラミス」上映 映画監督 パウラ・ヴァンデルウスト氏講演

男女共同参画推進プランⅡに基づく平成31年度実施予定事業

資料-5

第1項 人権尊重と男女平等の意識づくり

■推進施策の成果指標

プラン頁		事業内容	H31年度実施予定事業	R2年度実施予定事業	プラン事業名
1	13	男女共同参画関連講座等の開催・支援 人権に対する啓発活動 他	男女共同参画職員研修の実施 (対象者、実施時期未定)	男女共同参画職員研修の実施 (対象者、実施時期未定)	人事課
2	13		男女共同参画フェスティバル開催 (8月25日) 市民活動団体と一般市民との交流、女性の生き方等をテーマとした演劇公演等を通して、市民への意識啓発を図る。	男女共同参画フェスティバル開催 市民活動団体と一般市民との交流、女性の生き方等をテーマとした演劇公演等を通して、市民への意識啓発を図る。	企画課
3	13	家庭相談事業	市役所子育て支援課に2名家庭相談員を配置し、子どもの養育やDVなど、家庭における人間関係及び児童の養育等の相談対応を図るとともに、要保護児童及び要支援家庭の見守り、訪問活動を実施する。	子ども家庭総合支援拠点を設置し、子ども家庭支援員2名を配置し、子ども家庭支援全般に係る業務、要保護児童及び要支援家庭等への支援業務等を実施する。	子育て支援課
4	13	児童虐待防止事業	妊娠・出産・育児等で困っている家庭を把握し、必要な支援が開始できるような相談・支援対応を行う。	【継続】 子育て世代包括支援センターを設置し、相談しやすい体制を整備する。	健康課 子育て支援課
5	13		要保護児童対策地域協議会(代表者会議・実務者会議・個別ケース検討会議)の運営により、児童に関わる各機関の連携と役割分担を充実し、児童虐待の早期発見と必要な支援、市民啓発を実施する。	子ども家庭総合支援拠点を設置し、子ども家庭支援の強化を図る。 要保護児童対策調整機関として、関係機関との連携を図る。 要保護児童対策地域協議会の運営。	子育て支援課
6	15	青少年健全育成事業	地域づくり活動推進交付金として、校区の青少年健全育成活動を支援する。	青少年健全育成推進協議会と徒指導連絡協議会の合同会議を2回開催し、家庭教育及び青少年の健全育成の推進を図る(会長1名、推進員40名)	生涯学習課
7	16	小中学校家庭教育啓発講演会	各小中学校での児童・生徒及び親を対象とした家庭教育・健全育成等の講演会・講座等を開催する。	各小中学校での児童・生徒及び親を対象とした家庭教育会等を開催する。	学校教育課

第2項 誰もが参画のまちづくり

■推進施策の成果指標

プラン頁		プラン事業名	事業内容	H31年度実施予定事業	R2年度実施予定事業	課名
1	20	審議会、委員会等の女性の登用推進	民生・児童委員の女性委員の割合に配慮する。	【継続】	【継続】	地域福祉課
2	20	審議会、委員会等の女性の登用推進	保護司の女性委員の割合に配慮する。	【継続】	【継続】	
3	20	審議会、委員会等の女性の登用推進	人権擁護委員の女性委員の割合に配慮する。	【継続】 現在の女性委員数(5名)の維持に引き続き配慮していく。	【継続】 現在の女性委員数(5名)の維持に引き続き配慮していく。	
4	20	審議会、委員会等の女性の登用推進	教育委員会委員の女性委員の割合に配慮する。	【継続】 現在の女性委員数(2名)の維持に引き続き配慮していく。	【継続】 現在の女性委員数(2名)の維持に引き続き配慮していく。	教育総務課
5	20	審議会、委員会等の女性の登用推進	農業委員の女性委員の割合に配慮する。	【継続】 現在の女性委員数(3名)の維持に引き続き配慮していく。	【継続】 現在の女性委員数(3名)の維持に引き続き配慮していく。	農業委員会事務局
6	21	女性リーダーの育成・支援	県の開催する男女共同参画人材育成セミナーの受講生を募集し、支援する。	【継続】 県の開催する男女共同参画人材育成セミナーの受講生を支援(費用弁償)する。	【継続】 県の開催する男女共同参画人材育成セミナーの受講生を支援(費用弁償)する。	企画課
7	22	地域活動への女性の参画促進	地域活動の中心となるコミュニティ団体等の運営に、女性が積極的に参加できる環境づくりを促進するため、コミュニティ団体等を対象とした男女共同参画講座を開催する。	地域コミュニティ連合会の要望に応じて、地域コミュニティ連合会の研修会、専門委員会の中で、男女共同参画をテーマとして取り上げる。	地域コミュニティ連合会の要望に応じて研修会等を実施する。	総務課
8	24	防災に関するワークショップ、研修会等の開催	防災講習会、ワークショップ等に積極的に市民の参加を促進する。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	防災対策課
9	25	環境分野の会議等への女性の登用促進	各種会議等に女性の登用を促進する。	【継続】 田原市環境審議会委員において女性委員の比率に配慮。	【継続】 田原市環境審議会委員において女性委員の比率に配慮。	環境政策課
10	25	地域団体における環境啓発活動	NPO団体の支援、育成を行う。	【継続】 NPO菜の花エコネットワークの支援、育成を行う。※女性役員比率に配慮。	【継続】 NPO菜の花エコネットワークの支援、育成を行う。※女性役員比率に配慮。	

第3項 生涯安心の暮らしづくり

■推進施策の成果指標

プラン	プラン事業名	事業内容	H31年度実施予定事業	R2年度実施予定事業	課名	
1	31	健康診査及びがん検診の受診推進	健康診査、人間ドック、各種がん検診、骨粗しょう症検診、歯の検診について受診の推進を図る。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	健康課
2	31	健康教育	病態別教室、運動教室、一般健康講座等を実施する。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	
3	31	健康診査の実施	妊産婦乳児・4か月児・1歳6か月児・3歳6か月児健康診査、むし歯予防教室を実施する。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	
4	31	母子健康手帳交付	母子健康手帳の交付時に、妊娠・出産・子育て・家庭に関する相談支援を行う。	【継続】 交付場所を親子交流館に変更。全妊婦への丁寧な面接及びセルフプランの作成を行い、相談支援を強化する。	【継続】 例年どおり実施	親子交流館 健康課
5	31	育児相談	乳幼児・妊産婦を対象とした健康相談、栄養相談、離乳食相談、歯科相談を実施する。	【継続】 例年どおり実施。 産後うつや育児不安を抱える産婦への早期支援を行うため、母乳相談を親子交流館で実施する。	【継続】 例年どおり実施。歯科保健の充実を図るため、R2年度から歯科相談も実施していく。	健康課
6	31	家庭訪問	新生児・乳幼児・妊産婦のいる家庭へ訪問し、保健指導・身体計測・相談等支援を行う。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	
7	31	予防接種	乳幼児、児童生徒を対象に予防接種を実施する。 乳幼児：ポリオ、4種混合、3種混合、MR、BCG、日本脳炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎 小学生：2種混合、日本脳炎 中学生：子宮頸がん、日本脳炎 高校生：子宮頸がん、日本脳炎	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施 R2.10月より、ロタワクチン予防接種も定期化となる。	
8	34	介護保険事業	要支援、要介護状態になる前に介護予防事業を実施し、要介護状態への移行を防止する	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 介護を必要としない高齢者の割合を増加できるよう介護予防事業を充実する。	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 要介護状態の発生をできる限り遅らせるため、介護予防事業を充実する。	高齢福祉課
9	34	介護保険事業	全高齢者を対象とする介護予防事業	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 ボランティアの育成等を行ない介護予防事業を広げ、参加者を増加させる。	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 担い手の養成等を行い介護予防事業を充実する。	
10	34	介護保険事業	地域包括支援センターによる総合的な相談支援業務を行う。(権利擁護事業、ケアマネジメント事業を含む。)	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 地域包括支援センター3箇所、高齢者の支援体制を強化する。	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 地域包括支援センター3箇所、高齢者や家族に対し総合相談支援等を包括的に実施する。	
11	34	介護保険事業(介護教室)	要介護者を介護する家族に対し支援事業(認知症介護教室、介護教室)を行う。	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 介護者の負担軽減を目的に介護教室を実施する。	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 介護者の負担軽減を目的に介護教室を実施する。	

第3項 生涯安心の暮らしづくり

■推進施策の成果指標

プラン	プラン事業名	事業内容	H31年度実施予定事業	R2年度実施予定事業	課名
12	34 高齢者福祉サービスの充実	社会的支援が必要な高齢者に対し、家事や軽作業など日常生活上の援助をすることにより、高齢者の自立した計画の継続を可能にする。	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 シルバー人材センターの高齢者の就業の機会の提供と高齢者が安心して暮らせる環境整備を実施する。	【継続】シルバー人材センターの高齢者の就業の機会の提供と高齢者が安心して暮らせる環境整備を実施する。	高齢福祉課
13	34 高齢者福祉サービスの充実	調理が困難なひとり暮らし高齢者等を対象に、昼食を週5回届けることにより栄養改善並びに安否確認を行う。	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 高齢者の栄養改善並びに安否確認の目的で実施する。	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 高齢者の栄養改善並びに安否確認の目的で実施する。	
14	34 高齢者福祉サービスの充実	高齢者の使用している寝具を、乾燥消毒し、衛生管理を行う。	【継続】 高齢者が安心して生活できる環境整備と家族の負担軽減を目的に実施する。	【継続】 高齢者が安心して生活できる環境整備を目的に実施する。	
15	34 高齢者福祉サービスの充実	65歳以上の高齢者等が、在宅で生活をしやすいように住宅を改修する費用の補助を行う。	【継続】 高齢者が安心して生活できる環境整備を目的に実施する。	【継続】 高齢者が安心して生活できる環境整備を目的に実施する。	
16	34 権利擁護の充実	認知症や知的障害等により福祉サービスを利用する際の権利を守るため成年後見制度の利用支援を行う。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	
17	34 障害児レスパイトサービス事業	障害児を持つ親の介護負担の軽減と障害を持つ本人の社会性の向上、生活習慣を身につけることを目的としたサービス。日中レスパイトは、長期休暇(夏・春・冬休み)、赤羽根福祉センター(又はあつみライフランド)にて開催、定員5名。宿泊レスパイトは、5月～10月の第3金曜日(7月、8月は第3、第4金曜日)、Villa うえ～ぶにて年間8回、定員2名(7月、8月は各4名)。	こども発達支援事業を継続実施	事業見直しにより廃止	子育て支援課
18	35 広報啓発活動による普及	DVのメカニズムや背景、実態などについて市民や関係機関の理解が深まるよう、さまざまな機会を通じて広報活動を行う。	【継続】 例年通り実施	【継続】 例年通り実施	
19	37 母子父子家庭相談事業	母子・父子自立支援員1名を市役所子育て支援課に配置し、日常生活、児童の養育、就業等についての相談に対応する。	【継続】 例年通り実施	【継続】 例年通り実施	
20	37 母子・父子自立支援事業	母子・父子家庭の自立を促進するため、就職に必要な知識、技能を修得しようとする母等に対して自立支援給付金、高等職業訓練促進給付金を支給する。	【継続】 例年通り実施	【継続】 例年通り実施	
21	37 母子家庭等日常生活支援	母子家庭等の日常生活を支援するため家庭生活支援員(ヘルパー)を派遣する。(支援内容:家事、育児)	【継続】 例年通り実施	【継続】 例年通り実施	

第4項 働きやすい場づくり

■推進施策の成果指標

プラン		プラン事業名	事業内容	H31年度実施予定事業	R2年度実施予定事業	課名
1	38	事業所に対する男女共同参画の啓発	事業所へ法制度紹介及び女性の労働条件の向上に向けた情報を提供する。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	企画課 商工観光課
2	40	児童クラブ(学童保育)	保護者が就業等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対して、児童クラブを設け、指導員による遊びの指導や生活の場の提供を行う。 (平日:放課後～午後6時、隔週土曜日・夏休み等:午前8時～午後6時)	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施 指導員数 44人	生涯学習課
3	40	放課後子ども教室	小学校に就学している児童に対して、放課後子ども教室を設け、指導員指導の下、スポーツ・文化等の体験活動を行う。(平日:放課後～午後6時、隔週土曜日・夏休み等:午前8時～午後6時)	【継続】 例年どおり実施 8教室予定 (亀山 新規) 指導員数 26人	【継続】 例年どおり実施 7教室予定 指導員数 27人	
4	40	児童センター運営事業	児童健全育成の拠点施設として、児童センターにて、児童厚生員による遊びの指導、親子関係へのアドバイス活動等を実施する。また、親子同士の交流の場として有効活用を図る。	児童健全育成の拠点施設として、児童センターにて、児童厚生員による遊びの指導、子育てへのアドバイス等を実施する。また、親子同士の交流の場として有効活用を図る。	児童健全育成の拠点施設として、児童センターにて、児童厚生員による遊びの指導、子育てへのアドバイス等を実施する。また、親子同士の交流の場として有効活用を図る。	
5	40	ファミリーサポートセンター事業	育児の援助を受けたい人と育児の援助ができる人が会員となって、有償ボランティアにより子どもの預かりや保育園の送迎等一時的な育児支援を実施する。(料金:平日昼間500円/子ども1人1時間)	育児の援助を受けたい人と育児の援助ができる人が会員となって、有償ボランティアにより子どもの預かりや保育園の送迎等一時的な育児支援を実施する。(料金:平日昼間500円/子ども1人1時間)	育児の援助を受けたい人と育児の援助ができる人が会員となって、有償ボランティアにより子どもの預かりや保育園の送迎等一時的な育児支援を実施する。(料金:平日昼間500円/子ども1人1時間)	子育て支援課
6	40	通常保育事業	●一般保育事業 田原市に住所を有し保護者の就労や疾病等により保育に欠ける10か月以上の乳幼児を、保護者の委託を受けて保育する。 ・保育標準時間(月～金曜日 7:30～18:30) ・保育短時間(月～金曜日 8:30～16:30) ・(土曜日8:30～12:30)	●一般保育事業 田原市に住所を有し保護者の就労や疾病等により保育を必要とする10か月以上の乳幼児を、保護者の委託を受けて保育する。 ・保育標準時間(月～金曜日 7:30～18:30) ・保育短時間(月～金曜日 8:30～16:30) ・(土曜日8:30～12:30)	●一般保育事業 田原市に住所を有し保護者の就労や疾病等により保育を必要とする10か月以上の乳幼児を、保護者の委託を受けて保育する。 ・保育標準時間(月～金曜日 7:30～18:30) ・保育短時間(月～金曜日 8:30～16:30) ・(土曜日8:30～12:30)	

第4項 働きやすい場づくり

■推進施策の成果指標

プラン	プラン事業名	事業内容	H31年度実施予定事業	R2年度実施予定事業	課名
7	40 特別保育事業	<p>●時間外保育事業[延長保育] ○保育短時間にのみ対応する保育園(野田、六連、東部、中部、神戸、大草、山北、高松、若戸、泉、清田、中山、小中山) 7:30～8:30 ○保育標準時間、保育短時間に対応する保育園(第一、北部、赤羽根、福江、伊良湖岬、稲場) ・保育短時間認定児童のみ 7:30～8:30、16:30～18:30 ・保育標準時間認定児童(北部以外) 18:30～19:00 ※漆田(民間)、蔵王・赤石こども園:休日保育以外の時間外保育あり</p> <p>●時間外保育事業[休日保育](山北) 日曜・祝日・年末年始(365日開園予定)7:30～18:00 市立保育園利用者で1歳6月以上の児童</p> <p>●時間外保育事業[土曜日集合保育](山北) 祝日・年末年始を除く土曜日7:30～18:00 市立保育園利用者で1歳6月以上の児童</p> <p>●一時預かり事業(中部、野田、高松、清田) 月14日以内※1歳6か月以上の児童 ※漆田(民間):一時預かり事業あり</p>	<p>●時間外保育事業[延長保育] ○保育短時間にのみ対応する保育園(野田、六連、東部、大草、高松、若戸、泉、清田、中山、小中山) 7:30～8:30 ○保育標準時間、保育短時間に対応する保育園(第一、中部、北部、神戸、赤羽根、福江、伊良湖岬、稲場) ・保育短時間認定児童のみ 7:30～8:30、16:30～18:30 ・保育標準時間認定児童(中部、北部、神戸以外)18:30～19:00 ※漆田(民間)、蔵王・赤石こども園:休日保育以外の時間外保育あり</p> <p>●時間外保育事業[休日保育](野田) 日曜・祝日・年末年始(365日開園)7:30～18:00 市内の保育園及び認定こども園の利用者で保育が必要な1歳6月以上の児童</p> <p>●一時預かり事業(親子交流館)※1歳以上の児童 ●一時預かり事業(野田、高松、清田) 月14日以内※1歳6か月以上の児童</p>	<p>●時間外保育事業[延長保育] ○保育短時間にのみ対応する保育園(野田、六連、東部、大草、高松、若戸、泉、清田、中山、小中山) 7:30～8:30 ○保育標準時間、保育短時間に対応する保育園(第一、中部、神戸、赤羽根、福江、伊良湖岬、稲場) ・保育短時間認定児童のみ 7:30～8:30、16:30～18:30 ・保育標準時間認定児童(中部、神戸以外)18:30～19:00 ※漆田(民間)、蔵王・赤石・童浦こども園:休日保育以外の時間外保育あり</p> <p>●時間外保育事業[休日保育](野田) 日曜・祝日・年末年始(365日開園)7:30～18:00 市内の保育園及び認定こども園の利用者で保育が必要な1歳6月以上の児童</p> <p>●一時預かり事業(親子交流館)※1歳以上の児童 ●一時預かり事業(野田、高松、清田) 月14日以内※1歳6か月以上の児童</p>	子育て支援課
8	40 地域子育て支援拠点事業	地域の乳幼児を持つ親子を対象として、育児不安等の育児相談、親子の関わりへの援助、子育てのアドバイス、仲間作り等の育児(子育て)支援を目的として事業を実施する。(稲場保育園内ひまわりルーム・伊良湖岬保育園内なのはなルーム) 出張子育てひろば(赤羽根福祉センター、泉市民館で週1回開設)	地域の乳幼児を持つ親子を対象として、育児不安等の育児相談、親子の関わりへの援助、子育てのアドバイス、仲間作り等の育児(子育て)支援を目的として事業を実施する。(親子交流館内・伊良湖岬保育園内なのはなルーム) 出張子育てひろば(赤羽根福祉センター、泉市民館で週1回開設)	地域の乳幼児を持つ親子を対象として、育児不安等の育児相談、親子の関わりへの援助、子育てのアドバイス、仲間作り等の育児(子育て)支援を目的として事業を実施する。(親子交流館内・伊良湖岬保育園内なのはなルーム) 出張子育てひろば(赤羽根福祉センター、泉市民館で週1回開設)	
9	41 家族経営協定の促進	農家における休日や給与、仕事の役割分担と責任を明確にした家族経営協定の締結を促進する。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	農業委員会事務局
10	43 農林水産業女性チャレンジ支援	女性が農林水産分野にチャレンジできるように、相談や支援、情報提供を行う。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	農政課
11	43 起業、NPO、ボランティア等発足支援事業	起業、NPO・ボランティア等発足を支援するために情報提供、セミナー・相談事業等を実施する。	女性の起業、市民活動チャレンジに関する情報提供を行う。	女性の起業、市民活動チャレンジに関する情報提供を行う。	企画課

推進体制

■推進施策の成果指標

プラン頁		プラン事業名	事業内容	H31年度実施予定事業	R2年度実施予定事業	課名
1	45	市職員の男女共同参画に関する研修	市職員向けの男女共同参画に関する研修を実施し、職員が各事業で男女共同参画の視点に立った事業実施を行うことを目指す。研修参加機会を男女の性差に関わらず提供し、女性リーダー養成研修等への参加を積極的に推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画研修の実施(対象者、実施時期未定) ・派遣研修メニューの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画研修の実施(対象者、実施時期未定) ・派遣研修メニューの充実 	人事課
2		男女共同参画を推進する行政の会議の設置	プラン事業を総合的、効果的に推進するために、事業担当係長による田原市男女共同参画推進プランワーキングを設置し、各担当課のプランの進捗状況を把握する。	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内ワーキング会議開催(年3回) ・各事業の担当課の取組状況を把握するとともに、全庁的な男女共同参画施策を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内ワーキング会議開催(年3回) ・各事業の担当課の取組状況を把握するとともに、全庁的な男女共同参画施策を推進する。 	企画課
	45					
3		市民で構成する組織の設置	市民・団体・企業等からなる田原市男女共同参画推進懇話会を設置し、プランの進捗状況を把握すると共に、幅広い意見を徴収し、男女共同参画の推進に関し、調査審議する。	<ul style="list-style-type: none"> ・懇話会開催(年3回) ・各主体の取組状況を報告し、市民への啓発に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・懇話会開催(年3回) ・各主体の取組状況を報告し、市民への啓発に取り組む。 	企画課